BCLファンの情報誌

ABC 50's

No.11 Autumn 2022

秋葉原ＢＣＬクラブ

ABC 50's No.11 Autumn 2022

CONTENTS

「KBS 京都・滋賀局」ベリカードの思い出	KOARA	2
思い出のQSL（Radio Kiev）	佐藤弘敏	14
ベリカードの中の風景④　アール・エフ・ラジオ日本	金井昌行	16
思い出のベリカード	ささきあきひこ	17
開局訪問・移動受信の旅2021	Kazu Kobayashi JE0XMV	18
BCL日記　2021年10月～2022年3月	金井昌行	29
2021年度下期に開設されたコミュニティエフエム放送局	TKD放送研究会	32
総務省におけるコミュニティ放送局 開設時の審査	TKD放送研究会	38
Rti	今井　靖	46
【実録レポート】 Radio Nacional da Amazonia の入感調査	せきやま☆れいわ	59
2022/6/5 フィリピンFM局受信リスト	Takeshi Kanai	61
BCL 歴、47 年	HIDE(宮崎秀一)	63
新入会員募集のお知らせ	秋葉原BCLクラブ	64
表紙画像募集のお知らせ	秋葉原BCLクラブ	65
投稿募集のお知らせ	秋葉原BCLクラブ	66

「KBS 京都・滋賀局」ベリカードの思い出

KOARA

滋賀県彦根市にある AM 放送局「KBS 京都・滋賀局」（JOBW）からいただいた、ベリカードについて、書いてみました。

同局では、京都親局（JOBR）とは違う、写真を採り入れた独自のベリカードが、2002 年頃から数多く発行されるようになりました。種類としては 50 枚ぐらいはあるようで、その多くは県内の風景に溶け込むように、放送中継用ラジオカーが写っているものです。ただ、このような独自カードの発行は、2019 年 12 月末で終了してしまいました。

そこで、これまでにいただいたのを紹介するとともに、それらについて、いろいろと私見を多く交えて、考えてみました。

なお、カードは、いただいた順（カッコ内が受信年）に掲載しましたが、発行された順ではありません。（元々、送られてきたのが発行順ではないようなので。そして、同じ種類のは同じくくりで配置しました）また、撮影場所については、写真説明がないのがあり、筆者が写真を見て、このあたりだろうと勝手に推定したものがあります。

【1】彦根城・佐和口多聞櫓付近 -1　(2003)
ラジオカーは「ダイハツ・パイザー」
ナンバーは周波数にあわせた「12-15」

彦根城・佐和口多聞櫓付近 -2　(2019)
（コールサイン文字が白枠のある袋文字に）

彦根城・佐和口多聞櫓付近 -3　(2019)
プリンター印刷なので、その時々で色合いが違います。

【2】日本棚田百選　高島町 畑の棚田 -1（2004）

高島市 畑の棚田 -2　（2019）

高島町が合併して高島市になりました。
（文字が袋文字になりました）

【3】雪の彦根城 -1　（2005）

1622 年に井伊氏の居城として築かれ、天守、附櫓（つけやぐら）、多聞櫓が国宝になっています。手前は玄宮園とその御殿。

雪の彦根城 -2　（2013）

（文字が袋文字になりました）

【4】奥琵琶湖　（2007）

【5】彦根城築城 400 年祭　（2007）

後ろの建物は城内にある馬屋。

【6】スポレク滋賀 2008　　(2008)

スポレク＝全国スポーツ・レクリエーション祭

キャラクター・キャッフィー＝ビワコオオナマズ

【7】高島町(市)新旭 風車村　　(2008)

今は道の駅「しんあさひ風車村」に。

【8】SL 北びわこ号　　(2009)

米原～木ノ本駅間の臨時 SL 列車「C56-160」

場所は北陸本線の河毛・高時川橋梁では。

【9】大津・坂本の紅葉Ⅰ　　(2010)

坂本は比叡山山麓の門前町。

【10】大津・坂本の紅葉Ⅱ　　(2016)

【11】大津・坂本の紅葉Ⅲ　　(2016)

【9】【10】【11】は、写っている角度が違うだけで、同じ日に同じ場所で撮られたようです。

県道 316 号線の日吉大社・大鳥居から北へ約 100m 行ったところでしょうか。

【12】開局 50 周年記念Ⅰ　(2010)

KHK「ラジオ京都」開局当時の式典、局舎、放送設備など。

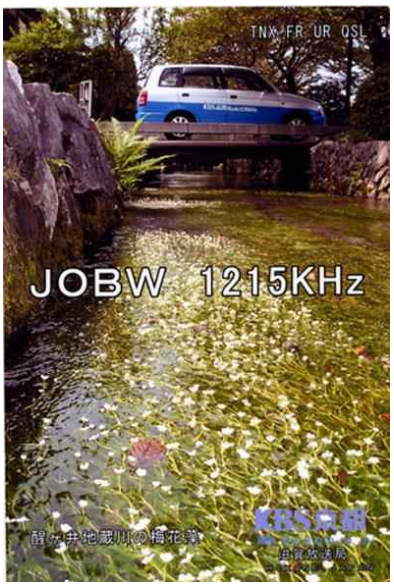
【13】開局 50 周年記念Ⅱ　(2010)

彦根城と歴代のラジオカー。

歴代のラジオカーは、右上から「トヨタ・ハイラックス・ダブルキャブ」「三菱デリカ・スターワゴン」「三菱デリカ・スペースギア」 左上から「ニッサン・プリメーラワゴン」「ダイハツ・パイザー」でしょうか。

【14】開局 50 周年記念 Ⅲ　(2010)

昔の局舎と送信アンテナ。



【15】醒ケ井・地蔵川に咲く梅花藻（バイカモ）　(2011)

清流に育ち、ウメの花のような白い花を水中に咲かせます。

1960 年開局当時の KHK「ラジオ京都」(滋賀局 1060kc) は、1964 年に KBS「近畿放送」へ局名変更し、滋賀局はその後、1110kc に。1978 年 11 月 23 日の 9kHz セパレーションにより 1107kHz に。その後、1215kHz に。1981 年には、「KBS 京都」へ局名変更しました。

局舎は、当初の彦根市西今町から大東町に移転。そして、2013 年 4 月に立花町に移転しました。

【16】春の彦根城　　(2011)

（写真説明がないカードがある？）

【17】草津市・烏丸半島の風車　　(2011)

琵琶湖に突き出た烏丸半島に風力発電機「くさつ夢風車」が、2019 年 1 月まで設置されていました。

【18】大津まちなかイルミネーション　(2011)

JR 大津駅前～湖畔のなぎさ公園まで LED 点灯や湖上に光のアクア・ツリーが飾られました。

【19】彦根城（桜）　　(2012)

【20】守山市湖岸の菜の花畑 -1　　(2012)

早咲きの菜ノ花「カンザキハナナ」で、場所は第一なぎさ公園では。

【21】守山市湖岸の菜の花畑 -2　　(2013)

遠景は琵琶湖西岸に連なる比良山系。

【22】彦根ゆるキャラしまさこにゃん（2012）

彦根街の駅・戦国丸のキャラクターで、戦国武将の島左近から「FM ひこね」のパーソナリティ・山本ひまりさんの発案です。

【23】マキノ町メタセコイヤ並木　（2012）

県道 287 号線にある約 2.4 km の並木道。

【24】琵琶湖畔　（2013）

守山市第一なぎさ公園付近では。

撮影は、【20】【21】と同時期か?

【25】彦根城の夜景　（2013）

【26】湖東三山・金剛輪寺の紅葉Ⅰ　（2013）

湖東三山は湖東地域にある天台宗の西明寺、金剛輪寺、百済寺の 3 寺です。

【27】湖東三山・金剛輪寺の紅葉Ⅱ　（2013）

金剛輪寺は「血染めのもみじ」と呼ばれる深紅に染まる紅葉の名所。

【28】米原市・鉄道総合技術研究所　(2013)

新幹線高速試験車両・300X(955-1)を保存。1996 年 7 月 26 日、米原～京都間で国内最速 443.0 km/h を記録。2002 年に廃車。ラジオカーはニッサン・プリメーラワゴン。

【29】琵琶湖畔　(2014)

場所は奥琵琶湖方面か?

【30】大津市坂本　里坊　(2014)

里坊は比叡山延暦寺の僧侶が人里に住みつくった僧房＝寺。

【31】彦根城と伊吹山　(2014)

伊吹山は滋賀県米原市と岐阜県にまたがる標高 1,377 m の日本百名山の 1 つ。

【32】彦根城 梅園　(2015)

約 400 本の紅梅や白梅が咲き誇る梅林。

【33】彦根城(新緑)　(2015)

【34】伊吹山・三合目　(2015)

伊吹山ドライブウェイにより 9 合目まで車で行けるようです。

【35】マキノ高原(マキノ・スキー場)　(2015)

今はリフトを撤去しファミリー向けのスノーパークに。

【36】彦根城(紅葉)　(2015)

【37】彦根城(桜)　(2016)

【38】彦根・琵琶湖岸　(2016)

さざなみ街道沿いでは。

【39】さざなみ街道・帰帆島付近　(2016)

さざなみ街道は琵琶湖東岸を走る県道 59 号線です。

【40】琵琶湖大橋付近　　(2016)

琵琶湖大橋は大津市堅田(西側) と守山市今浜(東側)を結ぶ長さ 1,400m の有料橋。

【41】琵琶湖大橋　　(2017)

堅田側で橋脚下は駐車場のようです。

【42】琵琶湖大橋・夜景　　(2017)

【43】信楽 陶芸の森　　(2017)

甲賀市信楽町にある「県立陶芸の森」で後ろのドームは陶芸館、産業展示館では。

【44】彦根送信所Ⅰ-1　　(2015)

彦根市三津屋町の田んぼの中に立っている「NHK 彦根ラジオ中継放送所」と共用のアンテナです。高さ約 110m の紅白に塗られた円管鉄柱で、出力は 1kW です。

彦根送信所Ⅰ-2　　(2019)

(左下に写真説明なし)

【45】彦根送信所Ⅱ　(2018)

【46】彦根送信所Ⅲ　(2018)

【47】彦根送信所の夕景　(2017)

■考察あれこれ

◎カードは何種類ある?

いただいたカードの写真としては 47 種ですが、他にもあるのかも知れません。字体の違いや写真説明がある・なしなどのバージョンを含めると、50 を超えます。

◎使われている写真の撮影時期は?

撮影時期については、まったくの推測になります。参考になるのは、「マキノ町メタセコイヤの並木」に写っているラジオカーに、2001 年に行われた「湖国 21 世紀記念事業」のステッカーが貼られています。ですので、少なくともこの年には撮影されていたのでしょう。他に、一代前のニッサン・プリメーラワゴンの写真もありますので、2000～2001 年頃でしょうか。

では、終わりはいつ頃なのかは、「大津まちなかイルミネーション」の写真は、2010 年 12 月のようですから、この年か翌年まででしょうか。局からは、「2011 年 11 月以降は新カードは発行しない」と言われたことがありました。しかし、実際は 2019 年 12 月末まで発行され続けました。この時点の新カードとは、新しい写真はもう撮らない、との意味だったと思われます。

◎撮影者は誰?

局員さんでしょうが、これも推測です。技術関係の人でしょうか。かつて滋賀局独自の制作番組があり、その中で、ラジオカーはレポーターによる中継車として活躍していました。県内各地へ出かけて行った際に、その記録用として撮られたのでは。そして、これだったら滋賀局独自のベリカード写真として使えるのでは、と考えられたのでは。

◎表面（宛名面）について

カードの表面についてです。受信データ欄は、4つほどのパターンがあります。左下のが一般的です。他に、字体が一部イタリックになっているもの。下の中と右は、字体がイタリックで、かつ、受信項目の並び方が違っているものです。(受信地名は削除しました)

表記では、住所は滋賀局ではなく、京都本局しか書かれていません。また、テレビがデジタル放送になっても、「JOBR-DTV」に変えられずに、ずっと「JOBR-TV」のままでした。

◎印刷用紙について

ベリカードは、郵便番号枠が印刷された市販のポストカード用紙を使い、プリンターで印刷されていました。他に、白紙の用紙（厚口と薄口があり）や日本郵便製ハガキが使われたり、別紙に印刷した受信データ部分が張り付けられていることも。(右上)

写真コート紙が使われている場合は、梅雨時期など配達時に雨粒が当たると、宛先面は悲惨な結果になってしまっていました。(左下)

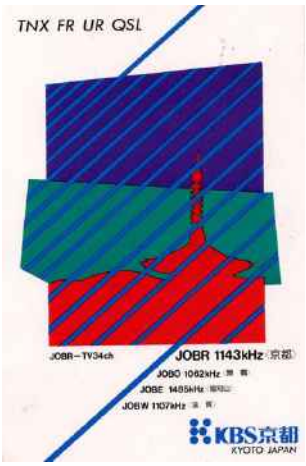
(右上)　消印では彦根郵便局の窓口に差し出されて「風景印」(風景入通信日付印）が押されていることも。

■おまけ

滋賀局からいただいた、写真カード以外のベリカードです。昔のは京都本局と同じカードが使われていました。

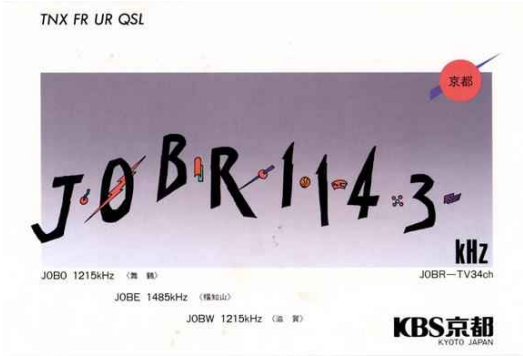
(1968)

(1971)



(1982)

（右上） 一時期「KBS 滋賀」と言っていたことも。



(1985)

京都本局へ受信報告したもの。（2021）

■おわりに

「KBS 京都・滋賀局」から独自のベリカードが発行されなくなって 2 年以上が経ち、今では良き思い出になってしまいました。そのうち、思い出も消え失せていきますので、今のうちにまとめておこう、と思った次第です。

そして、もっと詳しいことが書ければ良かったのですが、写真撮影時期からは 10 年以上の時が経ち過ぎてしまっていました。

思い出の QSL　（Radio Kiev）

佐藤弘敏

1976 年に北米向けの極東中継の英語放送を受信したときの横長のベリカードです。極東中継なのでモスクワ放送を聞くのと同様に強力に受信できました。ベリカードの説明によると、デザインはキエフ（キーウ）のオペラハウスとのことです。今回の戦闘行為によってオペラハウスも爆撃されたらしいので、どの程度被害を受けたのか心配になるところです。

当時の放送は 30 分の番組ですが、30 分の放送を週に 3 回放送していたのが 1976 年に毎日放送されるようになったと説明されています。

受信報告書を 1 回送っただけですが、その後アンケートやクイズのお知らせの手紙が送られてきたり、クリスマスカードが送付されたりとサービスが良かったのを覚えています。

クイズは 10 月革命 60 周年を記念してのクイズで、以下のような問題が記載されており、ウクライナ独自のことよりソ連の一部であることが意識された内容です。

1. Give the exact date of the Victory of the Great October Socialist Revolution
2. Give birth and death dates of Vladimir Lenin, leader of the Great October Socialist Revolution and founder of the Soviet states
3. How many republics make up the USSR?
4. How are the bodies of the states power called in the USSR?
5. When was unemployment done way with in the USSR?
6. Your opinion on the basic moral principle of the mutual relations in the

USSR:”Man is to man a friend, comrade and brother.”

7. Give the name of the first decree issued after the Great October Socialist Revolution

答えのヒントとなる特別プログラムが毎週日曜日に放送されると予告されていました。

放送プログラムは

ГОВОРИТЬ КИЇВ
THIS IS RADIO KIEV

RADIO KIEV'S
ENGLISH LANGUAGE BROADCASTS
(Schedule for Winter — Spring 1979)
TO NORTH AMERICA

Time | Metre Band | MHz

from January 1, 1979
7:30—8:00 P.M. EST | 16, 19, 41 | 17870, 15240, 15180, 7215, 7150

from March 4, 1979
7:30—8:00 P.M. EST | 16, 19, 25, 31 | 17870, 15240, 15180, 11790, 9660

from January 1, 1979
10:00—10:30 P.M. EST | 31, 41, 49 | 9580, 7330, 7260, 7215, 7175, 6010

from March 4, 1979
10:00—10:30 P.M. EST | 16, 19, 25, 31, 41 | 17780, 15450, 15180, 12080, 11790, 9610, 7400

THIS IS RADIO KIEV

MONDAY
News
International commentary
Hello from Kiev (1st & 3rd Monday)
Let's Discuss It (2nd & 4th Monday)

TUESDAY
News
Ukrainian Panorama

WEDNESDAY
News
Viewpoint from Kiev
DX-Club

THURSDAY
News
Meet The Youth

FRIDAY
News
Ukrainian Panorama

SATURDAY
News
Mailbag

SUNDAY
News
The way we see it
Music from Ukraine

ГОВОРИТЬ КИЇВ

月 News, International commentary, Hello from Kiev(1,3), Let’s discuss It(2,4)
火 News, Ukrainian Panorama
水 News, Viewpoint from Kiev, DX-Club
木 News, Meet the Youth
金 News, Ukrainian Panorama
土 News, Mailbag
日 News, The way we see it, Music from Ukraine

と記載されています（1979 年春）

左はプログラム表の表紙みたいな紙です。РадіоКиїв はウクライナ語です。ロシア語だとРадио Киев と表記するようです。（ちなみに一番下はドイツ語表記）

右はクリスマスカードです。

ベリカードの中の風景　4　神奈川県横浜市　アール・エフ・ラジオ日本

金井昌行

京浜東北線の電車を鶴見駅で降り西口から横浜市営バスに乗車する。15 分ほどバスに揺られ三ッ池公園北門というバス停で降りると公園の片隅に大きな電波塔が建っている。

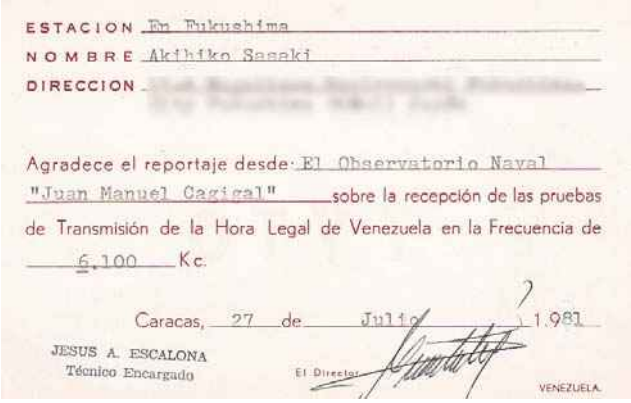
アール・エフ・ラジオ日本の FM 補完中継局からの試験電波を受信したのは、2020 年 1 月 29 日。小田原市内で実施された臨時イベント FM 局を受信しに行った時のことだ。

およそ 29.7 ㌶という広大な公園の敷地内で、電波塔をバックに桜の木と池のある地点を探す。公園内で樹木の剪定をしていた方の知恵も借り、見つけたのがこの写真の場所だ。6 月下旬なので桜の花が咲いていないのは仕方ないとして、木々の枝ぶり、茂り方がベリカードとはかなり異なる。それでも桜の木と池があるこのあたりで間違いないだろう。そう判断してデジカメのシャッターを押した。

高さ 170 ㍍のこの電波塔は TVK(テレビ神奈川)が 1972(昭和 47)年に開局した際に建てられたもの。今では INTER FM 897 の横浜中継局 76.5MHz と、アール・エフ・ラジオ日本の横浜 FM 補完中継局 92.4MHz が共同利用している。地域の方々からは三ツ池タワーの愛称で親しまれている。　　(2022 年 6 月 27 日訪問)

思い出のベリカード

ささきあきひこ



ESTACION En Fukushima
NOMBRE Akihiko Sasaki
DIRECCION [redacted]

Agradece el reportaje desde El Observatorio Naval "Juan Manuel Cagigal" sobre la recepción de las pruebas de Transmisión de la Hora Legal de Venezuela en la Frecuencia de 6.100 Kc.

Caracas, 27 de Julio 1.981

JESUS A. ESCALONA
Técnico Encargado

El Director

VENEZUELA

ベネズエラ標準時報局　ＹＶＴＯ

受信日：1981年7月27日
周波数：6100kHz
受信機：YAESU FRG-7700 + Long Wire
受信地：福島県福島市

同局の詳細については、「ABC50’s No.10」でブラジル在住のマーティン氏が記事を書かれていますので、ぜひご覧になってください。

このベリカードを入手した1981年当時は、周波数6100kHzで送信されておりJJYを含め他国の時報局とは異なった周波数のため容易に受信出来た局でした。ネットの情報によると1989年(1990年？)には周波数5000kHzに変更となっております。私はBCL休止していた時代ですが当時はJJYもまだ短波放送を行っていましたので、周波数変更によりほぼ受信不可能な局となってしまった事でしょう。

JJYの短波放送廃止(2001年3月)後も5000kHzには米国WWV/WWVHを始め複数の国から出ていますので受信困難(不可能？)な局には違いはなかったことでしょう。

マーティン氏の記事およびJJYのWebサイトを見ると現在は送信されていないと思われます。KiwiSDRで南米のサーバーに接続し受信を試みましたが確認出来ませんでした。今となっては貴重なカードとなっています。他の時報局ではVNG(オーストリア)のカードも所有していますが、同局も短波送信は既に廃止されています。機会があれば紹介させて頂きたいと思います。

「思い出のベリカード」投稿募集

みなさんの思い出のベリカードを是非ご紹介ください。国内外は問いませんので思い出の放送局、ベリカードを募集しております。投稿方法は他の投稿に準じますが、完成原稿を作るのが苦手な方はベリカードの画像とエピソードを投稿フォームより送信頂ければ、編集部で作成します。

開局訪問・移動受信の旅 2021

Kazu Kobayashi　JEØXMV

前号の Vol.10で2021年の訪問・移動結果が投稿できませんでした。時期がかなり経ってしまいましたがご容赦下さい。2021年も新たなポイントの発見や開局訪問があり、成果盛りだくさんでした。
（紙面の都合上、一部省略。局名は正式なものと相違する場合があります。ベリカードは主なもののみ掲載。）

■2021.2.13　2.21　長野県軽井沢町　旧中山道碓氷峠見晴台

★ラジオ川越開局前試験電波

　まだ真冬の軽井沢ですが驚くほど暖かい日となり、川越の試験電波が出たという情報が入ったので慌てて標高1200mの高台まで。他の用事のついでだったので革靴で行ったのが大失敗、見晴台まではけっこうな坂なのですが、積もった雪がガチガチの氷になっている！片手にはアンテナだしたどり着くのに大変な苦労をしました。川越の試験電波はバッチリでほとんどノイズを感じさせないものでした。
　次の週には本庄の試験電波が出ていないかと再度来ましたが空振り。栃木のFMゆうがおが生番組中でしたのでメッセージを送ったところ番組内で紹介していただきました。

■2021.2.28　埼玉県川越市

★ラジオ川越開局

　ラジオ川越の開局日。何とか予定も入らず川越までやって来ました。秋葉原BCLクラブメンバーとも合流し、スタジオビル下で開始の瞬間を待ちます。ある程度録音してからスタジオへ訪問することに。この日の放送はあらかじめ収録されていたもので、開局式も行われていないことから独特のピリピリ感はありません。スタッフの皆さんはみんなフレンドリーで、中に入って放送機材等の見学もOKでした。

■2021.3.15　新潟県魚沼市

★FMうおぬま

平日でしたが最後の冬休みを取り、青春18きっぷで新潟受信の旅へ。私は新潟各局がほとんど受信済みだったので唯一未受信のFMうおぬまがターゲット。番組表では土日はJ－WAVEの再送信がほとんどなので平日がチャンスです。またスタジオは市の支所庁舎内にあり、平日以外の訪問は厳しいと思われます。恐る恐る庁舎内へ入りスタジオを目指します。スタジオには社長兼局長の角張さんとパーソナリティの金内さんがいて、打ち合わせ中にもかかわらず親切にスタジオ内を案内していただきました。カメラ目線で写真にも納まっていただき感激！帰る間際に角張さんとベリカードの話題になり、「うちは発行していないんだけど発行したほうがいいのかねぇ」と聞かれそれは絶対に発行したほうがいいですよ、レター形式で経費掛けない方法もありますとお願いしました。後日ベリレターが発行され、突破口を開いたと感無量です。（ベリは10月高峰高原の項にて）

■2021.3.27　北佐久郡軽井沢町

★本庄エフエム開局前試験電波、市川うららFM

軽井沢にある妻の実家の片づけに向かいました。片づけは妻に任せ（笑）、結構な高地であるため何か受信できないかと山の上まで向かいました。この時点では本庄の試験電波はキャッチできず、カーラジオで市川が入感しました。新しい局は他には入らないのであきらめて山から下ってきた時、何気に合わせてあった本庄の周波数からいきなりアナウンスが飛び込んできました。びっくりしてすぐに車を路肩に止め録音に入ります。No.1カード取得には速さが勝負ですので録音しながらレポートを入力即メールにて送信。その後家へと帰ってきましたが、カーラジオで所々入感していました。もしやと家で試したところバッチリ入るではありませんか（笑）あの苦労は何だったのかという感じですが、試験電波の発射直後をキャッチできたのですからこれはこれでよかったのだと思います。

■2021.4.10 4.14　埼玉県本庄市

★本庄エフエム開局前試験電波　開局

試験電波はキャッチしましたが開局前の情報集めにスタジオまでやって来ました。埼玉県ですが北部のため佐久からはさほど距離を感じません。社長さん、スタッフの皆様と談笑し佐久でも入感している旨伝えると驚いていました。社長さんはアマチュア無線家でもあり、佐久と本庄の相性がいいのは理解されていました。

開局日は予定も入らず無事行けることに。前回の訪問で開局式の情報はスタッフの皆さんから得ていて、邪魔にならないように取材（笑）させていただきたい旨も伝えてあります。開局式では以前の開局で訪問した熊谷や秩父の社長さんともお会いできました。開局お祝いのメッセージを送ったのですがなかなか読まれません。開局式の来賓も

みんな帰ってしまい、会場も片づけたので諦め、車の場所まで歩いて帰る途中見事に読まれておりました（笑）

■2021.5.4　長野県茅野市 国道299号線 麦草峠

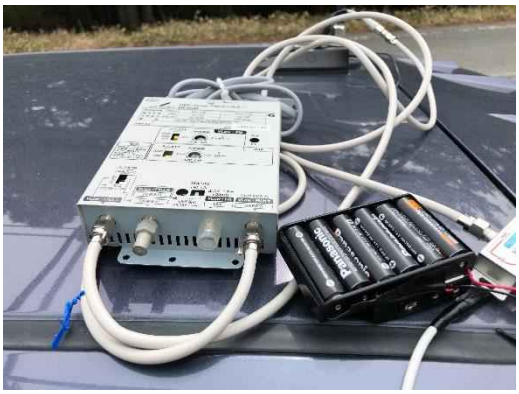
★Kiss FM KOBE　など

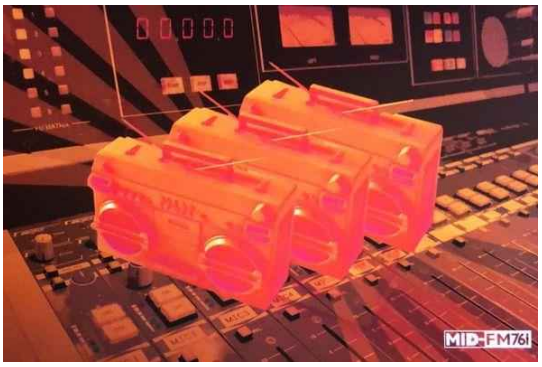
西方面バッチリの標高2100mの麦草峠。T氏と受信調査に。アンテナを広げたため頂上からはかなり下ってきてしまいましたが神戸がローカル並みです。標高2000mくらいの高峰高原でもこんなにクリアーには入りません。SDRではラジオ関西が入りますがポータブルではダメでした。

■2021.5.8　長野県茅野市 国道299号線 麦草峠

★ラジオ関西FM補完、MID－FM

前回の麦草峠ではKissは入ったもののラジオ関西が隣のSBC91.2MHzのサイド混信で受信できませんでした。リベンジにカーアンテナに八木をつなげられるようコネクターを作り再度向かいました。カーラジオの性能は素晴らしく、サイドも切れましたし愛知県２局目のコミュニティ局も受信できました。

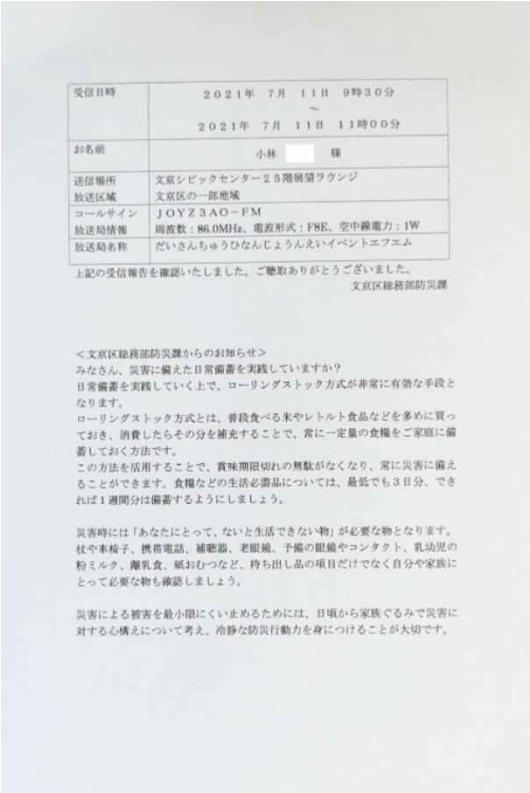




■2021.711　文京区 文京シビックセンター

★第三中避難所運営イベントエフエム開局

毎年恒例で開局される文京区の避難所訓練のイベントエフエムです。秋葉原のメンバーとともに受信です。ベリカードも必ず発行されるありがたい局です。



受信日時	2021年 7月 11日 9時30分 ～ 2021年 7月 11日 11時00分
お名前	小林　　様
送信場所 放送区域	文京シビックセンター25階展望ラウンジ 文京区の一部地域
コールサイン 放送局情報	JOYZ3AO－FM 周波数：86.0MHz、電波形式：F8E、空中線電力：1W
放送局名称	だいさんちゅうひなんじょうんえいイベントエフエム

上記の受信報告を確認いたしました。ご聴取ありがとうございました。
文京区総務部防災課

＜文京区総務部防災課からのお知らせ＞
みなさん、災害に備えた日常備蓄を実践していますか？
日常備蓄を実践していく上で、ローリングストック方式が非常に有効な手段となります。
ローリングストック方式とは、普段食べる米やレトルト食品などを多めに買っておき、消費したらその分を補充することで、常に一定量の食糧をご家庭に備蓄しておく方法です。
この方法を活用することで、賞味期限切れの無駄がなくなり、常に災害に備えることができます。食糧などの生活必需品については、最低でも3日分、できれば1週間分は備蓄するようにしましょう。

災害時には「あなたにとって、ないと生活できない物」が必要な物となります。杖や車椅子、携帯電話、補聴器、老眼鏡、予備の眼鏡やコンタクト、乳幼児の粉ミルク、離乳食、紙おむつなど、持ち出し品の項目だけでなく自分や家族にとって必要な物も確認しましょう。

災害による被害を最小限にくい止めるためには、日頃から家族ぐるみで災害に対する心構えについて考え、冷静な防災行動力を身につけることが大切です。

■2021.8.1　富山県魚津市 魚津商工会議所　滑川市 総合体育センター

★北陸臨災エフエム実験1開局

こちらも毎年恒例に開催される富山県総合防災訓練での臨時災害放送局の訓練です。この日は2か所で開催され、まず朝に魚津市の商工会議所で、その後場所を変え滑川市の総合体育センターで放送訓練が行われました。魚津商工会議所はラジオミューのサテライトスタジオがありそこからの訓練。滑川市は自衛隊・警察・消防などとの合同の訓練です。こちらは富山シティエフエムの協力です。

■2021.8.22　8.28　9.24　長野県群馬県境 高峰高原

★東北放送、秋田放送、山形放送、岩手放送FM補完、FM秋田、Date fm、FM山形、FM岩手
FMうおぬま、FMピッカラ、FMとおかまち、FMゆきぐに　など

何回も来ている浅間山近くの高峰高原ですが、西方面もあまり変わり映えなく、頂上付近はまるで成果なし。峠を越えて高峰高原ホテルとASAMA2000スキー場の間に東御市の湯の丸高原へと抜ける林道があり、すぐにランプの宿として有名な秘湯高峰温泉が見えます。この道は未舗装で所々すれ違いができない箇所もあります。かなり湯の丸側まで進みカーラジオを聞きましたがここも成果なし。諦め高峰温泉あたりまで戻り、車を停められるところで再度カーラジオを聞くと何と東北各局が受信できるではありませんか！後日アンテナ持参で再度調査をしました。なお、ここは県境が入り組んでおり、高峰温泉は長野県小諸市、それ以外は群馬県嬬恋村で林道がハッキリと県境にはなっていません。

■2021.9.1.　長野県小諸市 高峰山

★Date fm　アクティブレインFM　など

　いつも高峰高原は車で動けるところでの受信となるのですが、付近にある高峰山にT氏と登ってみることにしました。ちょっとした登山道ですがアンテナ持っての坂は大変です。頂上はなかなか景色のいい場所でした。標高は2106m。受信は頂上ということもあってか360度全て開けてしまい、ポータブル機では厳しい面があります。アクティブレインFMが生番組中でしたのでメールしたところメッセージが読まれました。

■2021.9.5　石川県穴水町 あすなろ広場　～　福井県敦賀市

★北陸臨災エフエム実験1 NHKテクノロジーズ東京伝搬実験3開局、ハーバーステーション　など

先月の富山県総合防災訓練に続き、今回は石川県の総合防災訓練です。コロナの関係から完全に関係者のみの開催となり、近くでの見学はできないため対岸から見ていました。この日は、信越でも過去に行われた可搬式のデジタルTV送信機による実験も行われました。

せっかくの北陸受信の旅、かなりの強行軍でしたが福井県の路側ラジオの調査、敦賀市のコミュニティ局受信と盛沢山でした。

■2021.9.15　9.17　長野県塩尻市

★高ボッチ高原FM試験電波

塩尻市に新たなコミュニティ局ができ、試験電波はいつかと待っていたら 9/15、今日出ているとの情報が飛び込んできました。本来なら仕事やめてすぐに飛び出すところですが（オイオイ）そうもいかず、そわそわしながら夕方に。家でチェックするも指向性が強く全く入感せず。それではと標高の高いエフエム松本が受信できたところではと狙うもダメ。この時点で夜 9 時くらい。もうついでだと山を下り塩尻まで一気に車を飛ばしたのでした。上田市鹿教湯温泉の三才山トンネルを抜けると松本市ですがここで音楽が初めて聞こえてきました。局名アナウンスも出て雰囲気は絶好調（笑）19号を塩尻と南下し受信状態のいいところで車を停め録音、同時にレポート作成です。この時点で深夜0時近く。せっかくここまで来たのでとスタジオ調べて直行。もちろん誰もいるわけありませんが。当日に受信してレポートは直に出したのだからきっと No.1 は自分だろうと満足して帰路につきます。家についたのは深夜2時。もちろん次の日は仕事です。

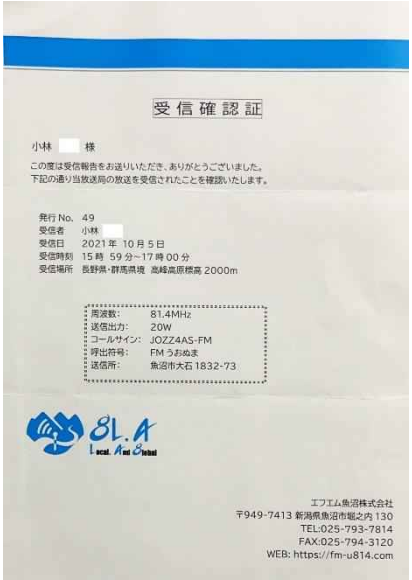
その2日後ですが平日仕事が休みになり、何も予定がなかったのでスタッフのいる時間にと再度塩尻まで行ってみました。社長さん、局長さんとも話ができ、社長さんは通信の仕事をしていた方で私の会社の仕事も受けたことがあると話が盛り上がりました。レポートを直接入れた話をしたら「あ

あ、残念だったねぇ、小林さん3番目だわ」と（笑）なんと No.1 は名古屋の大学生だそうです。スタジオ近くで試験電波発射されるのを待ち構えていたとか。そこまでやられたら完敗ですし若いBCLがこんなにも頑張っているのかと嬉しくなりました。社長さんには開局式に列席してもいいとお許しを頂き開局の日を迎えることに。

■2021.10.5　長野県群馬県境 高峰高原

★FMうおぬま

3月にスタジオ訪問して親切に案内していただいたFMうおぬまですが、8月に標高2000mの高峰高原で受信できることを発見。パーソナリティの金内美代子さんとは訪問後もネット受信でやり取りしていただいてたのですが、平日の夕方に高峰高原に登り、生番組にメッセージリクエストを送れればいいなとずっと考えていました。この日は生番組より少し早く到着し、アンテナを組み立て受信もバッチリです。スマホからメッセージを送り生番組が始まりました。すぐに紹介され、遠方での受信に番組内でびっくりしている金内さん。「こういうやり取りはパーソナリティ冥利につきます」とのお言葉を頂きました。



受信確認証

小林 様

この度は受信報告をお送りいただき、ありがとうございました。
下記の通り当放送局の放送を受信されたことを確認いたします。

発行 No. 49
受信者 小林
受信日 2021 年 10 月 5 日
受信時刻 15 時 59 分～17 時 00 分
受信場所 長野県・群馬県境 高峰高原標高 2000m

周波数: 81.4MHz
送信出力: 20W
コールサイン: JOZZ4AS-FM
呼出符号: FM うおぬま
送信所: 魚沼市大石 1832-73

8L.A
Local And Global

エフエム魚沼株式会社
〒949-7413 新潟県魚沼市堀之内 130
TEL:025-793-7814
FAX:025-794-3120
WEB: https://fm-u814.com

■2021.10.10　長野県岐阜県境 乗鞍富士見岳

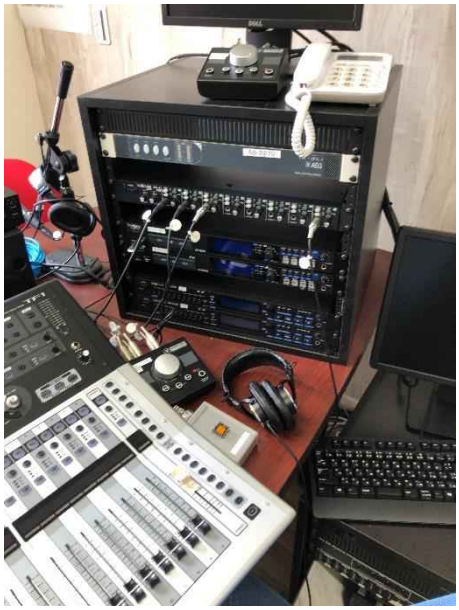
★RSKラジオ 福井放送FM補完、FM福井、NHK柳田中継局試験電波　など

本格的な高地受信にT氏と乗鞍岳に。アンテナを山頂に持ち上げるのはなかなか大変でしたが素晴らしい景色です。T氏はSDR使用でエフエム山陰も入感。またダクトと思われる韓国・北朝鮮が聞こえるなどさすが標高2800mです。また、トーン音と音楽が聞こえ、リストにもない局でこれはどこだろうと思ったらNHKの開局前試験電波だったというおまけつきでした。

■2021.11.1　長野県塩尻市

★高ボッチ高原FM　開局

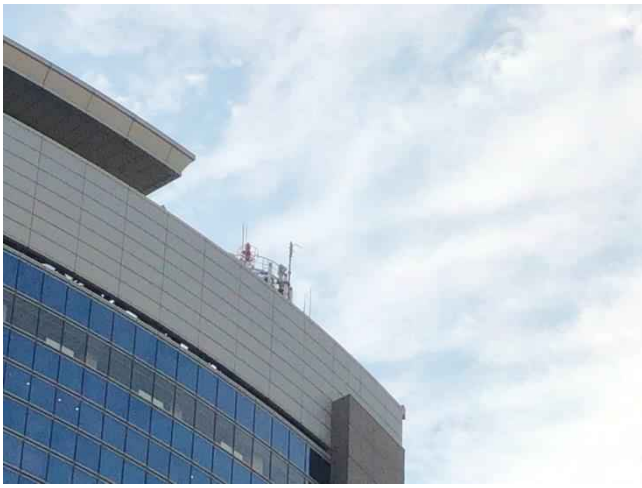
予定より 10 日ほど遅れての開局日はコロナの影響で式典は行わず神事のみスタジオ前で行われることに。報道陣で賑やかでしたが佐久のお土産持参で社長さんにはすぐ迎え入れていただきました。開局の瞬間はスタジオ横の事務室からガラス越しにスタジオの様子を間近に見ることができました。ここでも開局お祝いのメッセージを送ってあったのですが、しばらくしてから紹介され、その送った本人がガラス越しにいると知ったパーソナリティ全員がビックリしておりました。

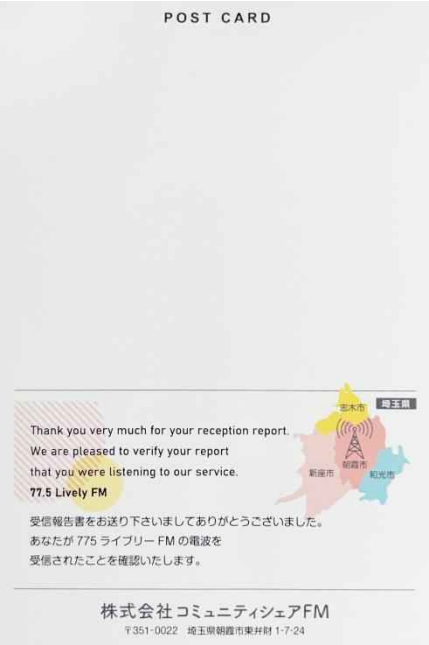


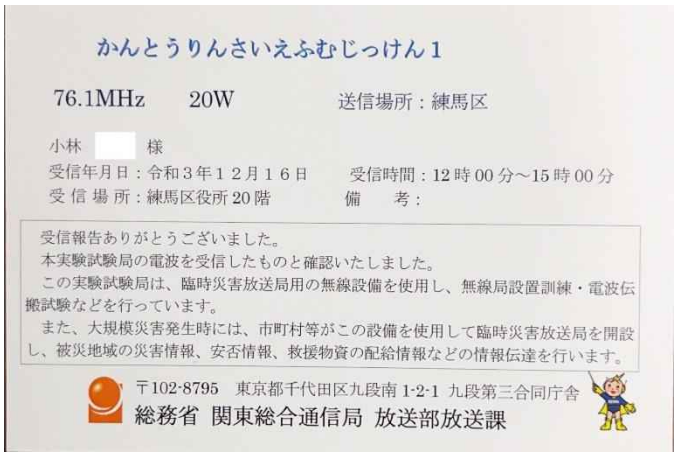
■2021.12.16　練馬区 練馬区役所

★関東臨災エフエム実験1開局、ナナコライブリーFM

　練馬区役所にて臨時災害エフエムの開局があるとT氏より情報があり、平日でしたが休みが取れたので共に受信、見学に。練馬区の職員さんに案内していただき送信機の確認もできました。また屋上近くの展望台では朝霞市のコミュニティ局ナナコライブリーFMが受信でき、クローバーメディアから継承された後の初受信でした。







かんとうりんさいえふむじっけん１

76.1MHz　20W　送信場所：練馬区

小林　　様

受信年月日：令和３年１２月１６日　受信時間：12 時 00 分～15 時 00 分

受 信 場 所：練馬区役所 20 階　備　考：

受信報告ありがとうございました。
本実験試験局の電波を受信したものと確認いたしました。
この実験試験局は、臨時災害放送局用の無線設備を使用し、無線局設置訓練・電波伝搬試験などを行っています。
また、大規模災害発生時には、市町村等がこの設備を使用して臨時災害放送局を開設し、被災地域の災害情報、安否情報、救援物資の配給情報などの情報伝達を行います。

〒102-8795　東京都千代田区九段南 1-2-1 九段第三合同庁舎
総務省 関東総合通信局 放送部放送課

以　上

BCL 旅日記
2021 年 10 月～2022 年 3 月
金井昌行

10 月　長野県山ノ内町、佐久市、上田市、大町市、松本市
10 月 2 日　土曜日
新宿駅で仕入れた朝食用の駅弁の包み紙をあずさ 9 号の車中で開く。妻と二人、目指すは信州、湯田中温泉。例によって今回も往復の列車と送迎バス、温泉旅館に 3 泊がセットされたツアーを利用する。中二日は完全フリータイムなので個人旅行とほとんど変わらないが、温泉だけではもったいない。そこで現地でレンタカーを確保して信州各地を訪ねることにした。
湯田中温泉に行くツアーなのに北陸新幹線でなく中央本線の特急に乗るのはいささか違和感もあるが、最終日にはとっておきのお楽しみもあるのでここは我慢しておく。茅野駅で下車してツアーの送迎バスで湯田中温泉の宿へ送られ、久々に温泉につかり日ごろの疲れをいやした。
10 月 3 日　日曜日
昨晩は早寝だったので自然に早起き。朝湯と朝食の後すぐにレンタカーで信州探訪をスタートする。カーナビに導かれ上信越自動車道を経由して最初に到着したのは佐久市のスリランカ料理店「スジャータ」。BCL ファンの交流誌、「あーゆぼーわん」No.5 にて佐久市在住の K さんが紹介されていたお店だ。開店と同時に入店しておいしいスリランカカレーをいただく。朝食後まだ 3 時間しか経過していないが気にしない。日本に嫁いできたというスリランカ人の店主さんにご挨拶させていただいた。
カーラジオで FM 佐久平を聞きながら次に向かったのは上田市の無言館。太平洋戦争などで志半ばで戦死した画学生たちの遺作、遺品を展示している美術館だ。妻ともども一度来ておきたかった館なので静寂な館内をじっくり鑑賞させていただいた。
道の駅などに寄り道しながら湯田中温泉まで下道でゆっくり戻る。温泉で運転と飲食？の疲れをいやし、信越放送のテレビを受信してログをとった。
10 月 4 日　月曜日
信州探訪 2 日目は大町市、信濃大町に向かう。たまたまこの時期に北アルプス国際芸術祭が市内で開催されていて、その実行委員の一人が妻の友人だったので案内していただく。駅前商店街の中から郊外のダム付近まで市内各所に展示された作品をクルマで回り見学した。
10 月 5 日　火曜日
3 泊滞在して信州探訪と温泉を満喫した旅館から送迎バスで上高地へ送られる。最終日のお楽しみ、以前からぜひ一度訪問したいと思っていた景勝地の一つだ。ゆっくり散策して川のせせらぎとすがすがしい山風にしばし時を忘れる。
そして旅の終盤、茅野駅に向かう送迎バスの車中で沿線のコミュニティ FM 局である FM まつもとと高ボッチ高原 FM を受信する。しかし強力に受信できたのは数分間のみでいずれも局名アナウンスは確認できなかった。残念だがまたの機会を待ちたい。茅野駅から夜のあずさ

54 号で帰京する。高速道路の渋滞も無縁で、レールとレンタカーの旅の良さを再認識した思いだ。

11 月　沖縄県与那原町、那覇市、豊見城市

11 月 17 日　水曜日

沖縄県与那原町に鉄道系の展示施設がオープンして数年が過ぎた。一度見学したいと考えていたが、新型コロナウイルスの感染状況や航空券の安い時期を見極めこの機会に訪問することにした。那覇空港からも近く日帰りも十分可能だが、航空機の遅延の可能性も考慮し 1 泊 2 日のスケジュールで予約を入れた。空港からの交通手段兼宿代わりにレンタカーも押さえておく。

成田空港を 7 時 35 分に出発した LCC、ピーチ航空 501 便で昼前に那覇空港着。レンタカーで予定通り当該施設を訪問、見学してミッション終了。この日の夜と翌日はフリータイムとなる。那覇市近郊での移動受信室兼寝室でゆったり過ごした。NHK 沖縄や琉球放送、そして FM21 やハート FM なんじょうなどのコミュニティ FM 局を受信した。

11 月 18 日　木曜日

昨夜は那覇空港に発着する航空機が見える豊見城市の道の駅「豊崎」で車中泊させていただいた。朝 5 時ごろ自然に目覚めカーラジオで 1611kHz のフィリピンの DWNX を聞きながら朝食とする。東京で聞く、中波の KBS ワールドラジオや中国国際放送局並みの強さで受信できた。午前中にもう少しコミュニティ FM 局を聞いてからレンタカーを返却する。

沖縄都市モノレール「ゆいレール」で一往復してから夕方のピーチ航空 508 便で成田へ帰京。帰りの機内では「あーゆぼーわん」誌 No.6 の原稿を一気に書き上げた。

12 月　東京都練馬区

12 月 16 日　木曜日

この日、東京都練馬区において臨時災害 FM 放送局の設営、運用訓練が実施されるとの情報を得て練馬区役所に向かう。練馬区といえば区内の遊園地「豊島園」で毎年開催されていた「練馬まつり」の日に放送されていた「練馬まつりイベントFM」が有名だが、その豊島園が閉園となり今後の訓練放送は未定とされていた。

コロナ禍が落ち着きつつあるこの日に、総務省関東総合通信局が所有する臨時災害放送局用の設備を使い練馬区役所から訓練放送を実施するという。区役所に近づくとすでに訓練放送が聞こえていたのでまずはしっかりログをとる。そして臨時イベント放送実施日には必ず？現地にやって来るお二人、秋葉原 BCL クラブの T さんと K さんに区役所庁舎内でご挨拶。この日は仕事の合間の訪問だったため早々に引き上げることに。来年以降「練馬」はどうなるのかな。

1 月、2 月　東京都江東区

2021 年末には収まるかと思われた新型コロナウイルス感染症、2022 年の年明けと共に一気に再拡大した。どうやら第 6 波がやってきたようだ。新たな変異株、オミクロン株が急激にその感染者数

を増やしている。1 月下旬には東京都内だけで 1 日の感染者が 1 万人を、2 月には 2 万人を突破した。まん延防止等重点措置も発出されたため、外出先での BCL も自粛とした。2 月 22 日には 3 回目のコロナワクチンを接種したが効果のほどはいかに？じっと耐えるしかないのだろうか。そろそろ根本的な治療薬がでてきても良さそうなものだが。

ところで 2 月から 3 月にかけて、家の中がなにやら騒がしい。妻が断捨離をすると言いだし、その様子を TV カメラで撮影するという。そういえば「断捨離したい？どうぞご自由に。でも僕はしませんよ。」と昨年末に妻に言ったことを思い出した。週に 2 回ほど BS 朝日のカメラが家の中で回っている。洋服や資料などが山のようにたまった妻の部屋がどう変わるのか、様子を見てみよう。

3 月　群馬県太田市、高崎市、埼玉県熊谷市

3 月 14 日　月曜日

群馬県高崎市の実家の父がまたも前橋市内の病院に入院した。浅草駅を 10 時 50 分発の東武特急りょうもう 11 号で終着赤城へ。上毛電鉄に乗り継ぎ中央前橋に出て病院に向かう。コロナ禍のため、ガラス窓越しでの携帯電話を介しての会話ながら顔を見て話すことができた。食欲もなく体力的にもかなり弱っている様子が見て取れるが医師に任せる以外ないだろう。タクシーで高崎市の実家へ行き一泊する。

3 月 15 日　火曜日

朝から実家の片づけをして高崎 17 時 43 分発の上越新幹線とき 334 号で帰京する。昨日の東武特急りょうもう号の走行中の車内で太田市の FM　TARO を、今日の新幹線が埼玉県熊谷駅に停車中のわずかな時間に FM クマガヤを受信した。どちらも運よく局名アナウンスが確認できたものの、受信時間が数分間と短いため受信レポートを出すべきかどうか少々迷う。

◇　◇　◇　◇　◇　◇

一時は収束するかに見えた新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない。自由に内外を旅することができるのはいつになるのだろう。（鉄道ライター）

2021年度下期に開設されたコミュニティエフエム放送局

(P.N.)TKD放送研究会

2021年10月～2022年3月末までに開局したコミュニティエフエム放送局について、総務省へ免許申請された情報から法人名、識別信号、周波数・空中線電力、開設を必要とする理由、放送事項などを抜粋してまとめた。

■開局局数：3局

信越総合通信局管内　1局

2021年11月　　長野県塩尻市　　高ボッチ高原エフエム

九州総合通信局管内　2局

2022年1月　　鹿児島県大島郡瀬戸内町　せとラジ

2022年3月　　鹿児島県曽於郡大崎町　　FMおおさき

■1週間の放送時間における自社制作、他社制作番組の割合

放送局局名	自社制作	他社制作
高ボッチ高原エフエム	40%（67時間55分）	60%（100時間05分）
せとラジ	84%（141時間00分）	16%（27時間00分）
FMおおさき	100%（52時間00分）	0%（0時間00分）

■予備免許付与時の通知書

九通放第21-00005294-009号

無線局予備免許通知書

せとラジオ

免許人の氏名又は名称	一般社団法人せとうちラジオ放送
免許人の住所	鹿児島県大島郡瀬戸内町[redacted]
無線局の種類	特定地上基幹放送局　免許の番号
免許の年月日	免許の有効期間
無線局の目的	基幹放送用　超短波放送（コミュニティ放送）　運用許容時間 常時
放送事項	報道（ニュース、災害情報等） 教養（歴の歴史、自然、風習、言語、料理、地域の解説等） 娯楽（音楽、地域イベントの中継、小説の朗読、地元文化活動） その他（放送番組案内） 行政情報（市町村広報、市町村議会情報等） 生活情報（天気予報、有珍船運航報、交通情報等） 地域情報（地域イベント案内、施設利用案内） 広告（商業案内、スポット・アナウンス等）
放送区域	
通信事項	
通信の相手方	
識別信号	JOZZ1DQU-FM せとうちラジオエフエム
無線設備の設置場所	
第1送信所	鹿児島県大島郡瀬戸内町[redacted]
第1演奏所	鹿児島県大島郡瀬戸内町[redacted]
電波の型式、周波数及び空中線電力	F3E　76.0 MHz　10 W 最大実効輻射電力　15.5 W 方向別実効輻射電力 「工事設計書添付の送信空中線の水平指向図又は空中線指向情報による」
認定基幹放送事業者の氏名又は名称	
備考	

令和3年6月10日付けの申請については、識別信号欄、電波の型式、周波数及び空中線電力欄の記載事項並びに工事設成の期限（予備免許の日より2月目の日）及び運用許容時間（常時）を指定して予備免許を与える。

年　月　日

九通放第21-00009168-022号

無線局予備免許通知書

FMおおさき

免許人の氏名又は名称	株式会社おおさきFM
免許人の住所	鹿児島県曽於郡大崎町本谷字梅田ヨツ下2－5
無線局の種別	特定地上基幹放送局　免許の番号
免許の年月日	免許の有効期間
無線局の目的	基幹放送用　超短波放送（コミュニティ放送）　運用許容時間 常時
放送事項	報道（ニュース、災害に対する情報等） 教育（語学レッスン、教養講座等） 教養（婦人向講座、文学講座、音楽講座等） 娯楽（地域イベント・スポーツの中継、映画情報、地元文化活動者の出演等） その他（放送番組案内、局からのお知らせ等） 生活情報（道路交通情報、病院等の案内、健康情報、天気予報等） 行政情報（市議会情報、市広報等）
放送区域	
通信事項	
通信の相手方	
識別信号	JOZZ1DUM-FM おおさきエフエム
無線設備の設置場所	
送信所	鹿児島県曽於郡大崎町[redacted]
演奏所	鹿児島県曽於郡大崎町[redacted]
電波の型式、周波数及び空中線電力	F3E　89.9 MHz　10 W 最大実効輻射電力　6.7 W 方向別実効輻射電力 「工事設計書添付の送信空中線の水平指向図又は空中線指向情報による」
認定基幹放送事業者の氏名又は名称	
備考	

令和3年7月26日付けの申請については、識別信号欄、電波の型式、周波数及び空中線電力欄の記載事項並びに工事設成の期限（令和4年4月30日）及び運用許容時間（常時）を指定して予備免許を与える。

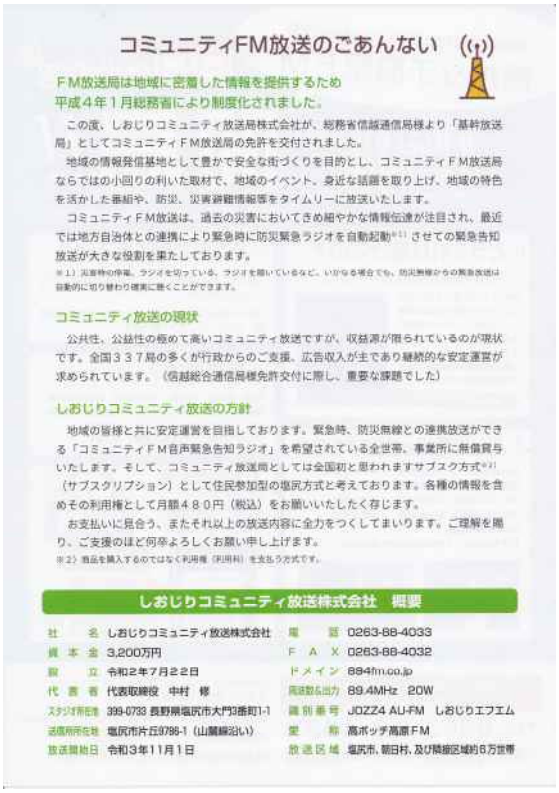
年　月　日

【高ボッチ高原エフエム】

法人名	しおじりコミュニティ放送株式会社
識別信号	JOZZ4AU-FM　しおじりエフエム
基幹放送局の名称	
周波数・空中線電力	89.4MHz　20W　最大実効輻射電力　40W
開設を必要とする理由	塩尻市は、日本のほぼ中央に位置し、いにしえから中山道、善光寺街道の交通の要衝として発展してきました。平出遺跡は太古の歴史を語りかけてくれます。奈良井宿の町並みや木曽漆器が歴史と伝統を感じさせ、おもてなしの心を今日に伝えております。また、近年は、特産のぶどうが生み出すワインは世界にその名を知られております。 塩尻市は、松本盆地の南端長野県のほぼ中央に位置し、市内には信濃川水系の奈良井川と田川、天竜川水系の小野川が流下し、塩尻峠と善知鳥峠 、鳥居峠は太平洋と日本海への分水嶺となっています。地形は扇状地形で、東西17.7km、南北37.8km、面積は約290.18平方キロメートルを有し、東は岡谷市、西は朝日村、南は辰野町、北は松本市、木曽方面は木祖村に接しています。 周囲の景観は、北アルプス、鉢盛連峰、東山・高ボッチ山、さらには中央アルプスの山並みを背景に田園風景が広がり、洗馬から朝日村へ高原野菜の畑が広がる清浄な水と緑に囲まれた歴史あるふるさとです。 このような地域にあって、グローバル化や情報化の進む中で、 合併後の塩尻市の地域コミュニティを守り育てることが次の世代へ引き継ぐ重要な要素だと考えます。また、 東北地方での予期せぬ巨大地震や長野県北部での地震、熊本での大地震などの災害や一昨年の県内東北信の台風による大災害、世界では発展途上国のみならず先進国にあっても住民の暴動など、情勢は不安を煽る事件が多く、自主努力によって 「地域住民を守る」ことが重要な課題であります。 このような中、この地で暮らす住民のためきめ細かな生活情報や防災情報を提供、また訪れる観光客へのホスピタリティの醸成として、 イベント、 交通情報などを地域から情報発信できる体制づくりを実現し地域の活力を増進するとともに、合併後の地域の課題解決実現への第一歩として「しおじりコミュニティ放送」の設立を目指すものとします。 塩尻市、朝日村には既にエリアを対象としたケーブルテレビ網が整備され、光インターネットサービスなども取り組まれていますが、訪れる観光客や自動車などの移動体および仕事をしている方々へのタイムリーな情報伝達という点ではまだ不十分な状況です。 このような課題の克服を目指し、「しおじりコミュニティ放送」は、

	安価でかつ即時性のあるメディアとして大きな意義があり、 ケーブルテレビやインターネットなどによる情報伝達を、災害時や停電時でも補完し、災害緊急時における地域住民の安全確保、緊急情報伝達の基地としての役割も十分果たせると考えます。 なお、放送を行おうとする地域については、隣接の朝日村を加え塩尻市の一部および朝日村の一部とすることとしたい。塩尻市と朝日村は、同じ県松本地振興局管内で、松本広域連合として活動しており、消防に関しては松本広域消防局、ごみ処理等については松塩地区広域施設組合の一員として松本市、塩尻市、山形村と共同で生活系ごみの処理を行っています。 塩尻クリーンセンターはその中継施設として塩尻市と朝日村の地域住民の持ち込める生活系ごみの窓口として共用しているほか塩尻市と朝日村を対象としたごみの最終処分場は朝日村に建設され運用しています。 松本地域振興局管内には、塩尻警察署、松本警察署、安曇野警察署がありそれぞれ管内の市と村を担当していますが、塩尻警察署は塩尻市と朝日村を担当しています。また、塩尻市、朝日村ともに篠ノ井線松本地域活性化協議会に属しており、JRの利用促進、地域活性化について一体となって活動を展開しています。 日常の生活においては、朝日村には小規模な医院しかないため、朝日村から塩尻市の総合病院等へ通院している方も多く、朝日村からは、塩尻、松本への通勤は車での通勤が多いが公共交通機関を通じ松本等の職場や高校に通勤・通学する場合は、 塩尻市のJR広丘駅および塩尻駅で乗車しており、また、JR塩尻駅は昔から朝日村の玄関口となっています。以前は塩尻駅から朝日村行きのバスが何本も運行され、 現在は、 塩尻市と朝日村双方のコミュニティバスが時間をあわせた接続をしています。 長野県就業者流入状況では朝日村から塩尻市への就業者は 431人おり(H27年国勢調査)、購買行動では朝日村にはスーパーがないことから、飲食料・日用品については村民の20%が塩尻市で買い物をしています(平成30年長野県商圏調査)。このように塩尻市と朝日村は同一生活圏として昔からつながりが深い一体的な地域であることから、放送を行おうとする地域については、塩尻市の一部に朝日村の一部を加えた地域にすることとしたい。 以上のような理由・趣旨で、地域各界の協力と合意の下にコミュニティエフエム局を設立し、効率的な運営を進めていく所存です。しおじりコミュニティ放送局は地域情報の発信拠点として行政と地域住民のかけはしとなり、地域づくりに貢献できるものと確信しています。
放送事項	報道（ニュース、災害に関する情報および中継等） 行政情報（市役所からのお知らせ等）

	観光情報（観光地、宿泊施設等の案内、各種イベント案内および中継） 交通情報（道路通行案内、駐車場案内等） 生活情報（スーパー、商店街等の案内、買い物情報、病院案内、カルチャー案内、農水産物市況、求人案内等） タウン情報（催し物案内、各種施設の案内、歴史・文化の案内等） 気象情報（地域の天気予報等） 娯楽（音楽会、スポーツ、祭り等の催し物案内および中継） 学園情報（学園祭、運動会等の案内および中継） 広告（スポット等） その他（放送番組のお知らせ等）



コミュニティFM放送のごあんない

FM放送局は地域に密着した情報を提供するため
平成４年１月総務省により制度化されました。

この度、しおじりコミュニティ放送局株式会社が、総務省信越通信局様より「基幹放送局」としてコミュニティＦＭ放送局の免許を交付されました。

地域の情報発信基地として豊かで安全な街づくりを目的とし、コミュニティＦＭ放送局ならではの小回りの利いた取材で、地域のイベント、身近な話題を取り上げ、地域の特色を活かした番組や、防災、災害緊急情報等をタイムリーに放送いたします。

コミュニティＦＭ放送は、過去の災害においてきめ細やかな情報伝達が注目され、最近では地方自治体との連携により緊急時に防災緊急ラジオを自動起動※1）させての緊急告知放送が大きな役割を果たしております。

※1）災害時の停電、ラジオを切っている、ラジオを聞いているなど、いかなる場合でも、防災無線からの緊急放送は自動的に切り替わり確実に聴くことができます。

コミュニティ放送の現状

公共性、公益性の極めて高いコミュニティ放送ですが、収益源が限られているのが現状です。全国３３７局の多くが行政からのご支援、広告収入が主であり継続的な安定運営が求められています。（信越総合通信局様免許交付に際し、重要な課題でした）

しおじりコミュニティ放送の方針

地域の皆様と共に安定運営を目指しております。緊急時、防災無線との連携放送ができる「コミュニティＦＭ音声緊急告知ラジオ」を希望されている全世帯、事業所に無償貸与いたします。そして、コミュニティ放送局としては全国初と思われますサブユク方式※2）（サブスクリプション）として住民参加型の塩尻方式と考えております。各種の情報を含めその利用権として月額４８０円（税込）をお願いいたしたく存じます。

お支払いに見合う、またそれ以上の放送内容に全力をつくしてまいります。ご理解を賜り、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

※2）商品を購入するのではなく利用権（利用料）を支払う方式です。

しおじりコミュニティ放送株式会社　概要

社　　名	しおじりコミュニティ放送株式会社	電　　話	0263-88-4033
資 本 金	3,200万円	ＦＡＸ	0263-88-4032
設　　立	令和２年７月２２日	ドメイン	894fm.co.jp
代 表 者	代表取締役　中村　修	周波数&出力	89.4MHz　20W
スタジオ所在地	399-0733 長野県塩尻市大門3番町1-1	識別番号	JOZZ4 AU-FM　しおじりエフエム
送信所所在地	塩尻市片丘9798-1（山麓線沿い）	愛　　称	高ボッチ高原ＦＭ
放送開始日	令和３年11月１日	放送区域	塩尻市、朝日村、及び隣接区域約６万世帯

【せとラジ】

法人名	一般社団法人せとうちラジオ放送
識別信号	JOZZ0CQ-FM　せとうちラジオエフエム
基幹放送局の名称	せとうちラジオ（親局） せとうちラジオしのかわ（中継局）
周波数・空中線電力	76.8MHz　20W　最大実効輻射電力　15.5W（親局） 76.8MHz　1W　最大実効輻射電力　830mW（中継局）
開設を必要とする理由	瀬戸内町は、奄美大島の南部に位置し、大島海峡を挟んで加計呂麻島、請島、与路島の有人三島を含む総面積239平方キロメートルに及ぶ広大な行政区域を有しています。 近年は加計呂麻島を含む海峡を活かした観光、リゾート施設、海洋観光、テレワーク施設と増えております。地域においては、島唄や諸鈍シバヤ・油井豊年踊りなどの貴重な民族文化が伝承されています。しかしながら、現在は、著しい少子高齢化の進行により、限界集落も存在するなど伝統文化の伝承が厳しい状況になりつつあります。こうしたことからコミュニティ放送によるサービスは不可欠であり、地域の住民が地域の生活情報や伝統文化等を伝えるための情報発信を行うための手段として「高齢者などにも分かりやすい方言などによる伝達方法としてラジオ放送」の必要性を強く感じております。コミュニティ放送を行うことで、観光と地域の行事やイベント情報、台風などの気象情報や災害情報、町営定期船の運航状況等、地域に密着した情報を日々発信することができる上に、ラジオの場合、農作業や釣り等の海洋レジャーにも携帯できることや車内においてもカーラジオで聞くことができるメリットがあります。また、観光地である本町にとって、観光客への情報提供ができるなど交流人口の増加を図る上でお貴重な役割を担うことができます。 このように町民にとって必要かつ有益な情報を提供することにより地域経済の活性化や町民生活の利便性の向上を図り、情報を共有することにより伝統文化の伝承や共生・協働のまちづくりの推進につなげることを目的に一般社団法人せとうちラジオ放送を設立することになりました。
放送事項	報道（ニュース、災害情報等） 教養（島の歴史、自然、風習、言語、料理、島唄の解説等） 娯楽（音楽、地域イベントの中継、小説の朗読、地元文化活動） その他（放送番組案内） 行政情報（市町村広報、市町村議会情報等） 生活情報（天気予報、町営船舶運航報、交通情報等） 地域案内（地域イベント案内、施設利用案内） 広告（商業案内、スポット・アナウンス等）

【FMおおさき】

法人名	株式会社おおさきFM
識別信号	JOZZ0CR-FM　おおさきエフエム
基幹放送局の名称	FMおおさき
周波数・空中線電力	89.9MHz　10W　最大実効輻射電力　6.7W
開設を必要とする理由	鹿児島県曽於郡大崎町は、鹿児島県の東南部にある町で、人口は13,000人。 規模的に小さな大崎町ですが、本来、コミュニティ放送局はまちの規模に関係なく、それぞれの市町村（各自治体）に必要なメディアだと思います。 逆に、全国の多くの地方自治体が衰退の一途をたどっています。 まちの規模が小さいほど高齢化が進み、まちがどんどん元気を失っています。 コロナ禍で、地域情報をいかに速やかに送信するかが課題になりました。東京発信のコロナ情報は小さなまちとは大きくかけ離れ、不安を煽るだけになっています。 ゲリラ豪雨などの地域限定災害の際、その地域にいかに速やかに丈夫を発信するかが課題になっています。 その解決策の一つが、地域コミュニケーションの成立です。 まちに住むひととひと、ひとと事業者、ひとと自治体、ひとと団体のコミュニケーションが成立していれば、まちはもっと元気になります。 その地域コミュニケーションの成立に一役買うのが、コミュニティ放送局です。 高齢者に今必要な情報を、いま届けられるのが、ラジオです。 以上の理由から、大崎町にコミュニティ放送局開局は必要と考えます 運営を計画するコミュニティ放送局は、いま届けるべき情報を全て生放送で発信します。
放送事項	報道（ニュース、災害に対する情報等） 教育（語学レッスン、教養講座等） 教養（婦人向講座、文学講座、音楽講座等） 娯楽（地域イベント・スポーツの中継、映画情報、地元文化活動者の出演等） その他（放送番組案内、局からのお知らせ等） 生活情報（道路交通情報、病院等の案内、健康情報、天気予報等） 行政情報（市議会情報、市広報等）

総務省におけるコミュニティ放送局　開設時の審査

(P.N.)TKD放送研究会

地域に密着した情報を提供するコミュニティ放送局、1992年に制度化され、2022年5月現在、339社にて開設されています。

コミュニティ放送局の開設に当たっては総務省ホームページに掲載されている「コミュニティ放送局開設の手引き」(※1)に申請に必要な事項及び審査について解説されています。

今回、筆者が最近開局したコミュニティ放送局について無線局免許の面から調査を行い、無線局免許付与時に総務省にて審査された事項をまとめてみました。

今後、コミュニティ放送局を開設されようとする方の参考になれば幸いです。

※1　https://www.tele.soumu.go.jp/resource/j/system/bc/commu/tebiki.pdf

免許を要する無線局の一般審査

項目	条項	審査基準
欠格事由	電波法第5条第4項	次の各号のいずれかに該当する場合は免許を与えない。 国籍等（第1号） 処分歴等（第1号） 特定役員（第2号） 議決権の割合（第2号及び第3号） 役員の処分歴等（第4号）
工事設計書に記載された事項	電波法関係審査基準第2章 第3条（1）ア～コ	工事設計書に記載された事項は、審査基準に該当するものであること。
	電波法関係審査基準第2章 第3条（1）カ（エ）	送信空中線の指向特性は、送信機出力の電力配分、空中線の諸元等を総合的に検討し、放送使用とする地区において必要な電界強度又は電力束密度を生じさせるのに妥当なものであり、かつ、その地区における主要な区域に対しては、有効な受信が確保されるよう考慮されているものであること。
周波数の割当可能性	電波法関係審査基準第2章 第3条（2）ア～エ	周波数の割当可能性は、審査基準に適合するものであること。
	電波法関係審査基準第2章 第3条（2）ウ	放送局の周波数については、基幹放送用周波数使用計画に基づき割当が可能であること。

無線局事項書に記載された事項	電波法関係審査基準 第2章 　第3条（3）ア～ク	無線局事項書に記載された事項は、審査基準に適合するものであること。
	電波法関係審査基準 第2章 　第3条（3）ウ	通信の相手方及び通信事項又は放送事項及び放送区域は、無線局の目的及び開設を必要とする理由に照らし適正なものであること。
	電波法関係審査基準 第2章 　第3条（3）カ（キ）	放送局の送信空中線の位置は、山、高層建築物等により、放送の受信者側ゴーストあるいはマルチパスを生じるおそれが極力ない場所であること。
財政的基礎	電波法関係審査基準 第2章 　第3条（8）ア	法第6条第2項第3号に規定する無線設備の工事費については、当該放送局を開設するために必要とする適正な工事費として計上されていること。また、無線設備の工事費の支弁方法並びに無線局の運営費及び支弁方法については、事業計画の当該事項及び事業収支見積りの中において適正に計上されていること。
	電波法関係審査基準 第2章 　第3条（8）イ	法第6条第2項第4号に規定する事業計画及び事業収支見積りについては、その記載内容が当該地区における諸般の状況から判断して、客観的に適切な内容のものであり、確実にその計画を実施することができるものであること。

超短波放送局（地上系）審査

項目		条項	審査基準
送信方式		電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（1）	超短波放送に関する送信の標準方式に適合するものであること。
送信空中線	送信空中線の偏波面	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（2）	発射する電波の偏波面が原則として水平となる物であること。だたし、次に掲げる場合は、その限りではない。 1　同一場所に設置された既設空中線の偏波面に一致させる場合。 2　放送波による中継を行っている回線への干渉を軽減できると認められる場合。 3　相互に同期放送の関係にあるFM放送局間における干渉妨害の低減のために認められる場合。
	多段空中	電波法関係審査基準	多段空中線の使用により俯角を調整できる場合は、

線使用による措置	別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 2　超短波放送局 （2）	放送区域外に必要以上に電波を発射しないための措置を講じてあること。
放送波の中継方式を使用する場合の受信空中線	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 2　超短波放送局 （3）	1　上位局の電波の受信電界強度が、放送波を中継する上で必要な電界強度を満足できる地点であること 2　他局からの干渉が最も少ない地点であること。
周波数の選定	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 2　超短波放送局 （4）	FM放送局の周波数の選定方法により、その条件を満足するものであること。

コミュニティ放送局審査

項目	条項	審査基準
コミュニティ放送を行おうとする地域	放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（1）	地域住民の需要に応え放送を実施しようとする地域（以下「放送を行おうとする地域」という。）は、一の市町村の一部の区域であること。なお、地域的一体性が認められる場合には、当該地域に接する市町村の一部区域（以下「隣接する一部の区域」という。）を併せた区域とすることができ、さらに、住民のコミュニティとしての一体性が認められる場合には、隣接する一部の区域に隣接する市町村の一部の区域に及ぶことも差し支えない。
免許主体	放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（2）ア	認定を受けようとする者は、法人格を有する団体（設立準備中の法人を含む）であることが望ましい。
	放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（2）イ	申請者の事業目的が、法の趣旨に照らした公共性を有し、かつ、大きな社会的影響を有する放送事業を行うのに不適切な内容のものでないこと。
免許主体（申請者が有線一般放送の業務を行う一般放送事業者	放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（2）ウ	申請者が次に規定するものの場合は、ア及びイによるほか次の条件に適合しているものであること。 （ア）有線一般放送を行う一般放送事業者 原則認定等の主体として認めないが、申請者が放送を行おうとする地域において、他にコミュニティ放送の業務の認定等を受けようとする者がいないこと。

の場合または公益法人の場合）			放送を行おうとする地域の住民からコミュニティ放送を行うことについて強い要望があること等の事情から、一般放送事業者がコミュニティ放送を行うことが、当該地域におけるコミュニティ放送の普及等のために必要があると判断される場合に限り、認定の主体と認める。 （イ）公益法人 当該公益法人（公益社団法人、公益財団法人及び特例民法法人をいう。）の所管庁監督権が番組編成権に及ばないことを確認した上で認定等の主体として認める。
地域密着性	放送番組の編集	放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（3）ア	放送を行おうとする地域に密着した各種の情報（地域の行政情報・タウン情報・交通情報・観光情報等）に関する番組等、当該地域の住民の要望に応える放送が、できる限り1週間の放送時間の50%以上を占めていることが望ましい。
	役員等	別紙19（3）イ	発起人及び役員（予定者を含む。）については、できる限り放送を行おうとする地域内に住所を有する者であること。また、主たる出資者（予定者を含む。）についても、できる限り放送を行おうとする地域に住所を有する者（当該地域に事業活動の拠点（支社、支店等）を有する者を含む。）であること。
	放送番組審議会機関の委員	放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（3）ウ	審議機関の委員は、できる限り放送区域内に住所を有する者であること。
地方自治体の意見照会		放送法関係審査基準 別紙1（第3条関係） 19（4）	ア　審査の参考とするため、当該放送の業務を行おうとする地域が、コミュニティ放送の特性が十分発揮されることが見込まれる区域であり、公共の福祉の増進に寄与するものであるかどうか等について、当該市町村長に意見照会すること。 複数市町村に対し放送を行おうとする場合も、当該複数市町村に対して意見照会すること。 なお、地形、地勢等の理由により、やむを得ず放送を行おうとする地域以外で放送区域になってしまう市町村に対しては、照会の必要はない。 イ　当該放送の業務を行おうとする地域の周辺の市区町村を通じて新たなコミュニティ放送の業務の計

		画の情報等について調査すること。
放送区域について	電波法関係審査基準 別紙2（第5条関係） 第5　放送関係 　4　超短波放送局 　（1）コミュニティ放送局 　　ア	放送を行おうとする地域以外の地域における放送区域はできる限り小さくなるよう、空中線の設置場所はなるべく低い場所であり、また、指向性を持った空中線の使用や俯角付き空中線の使用等の対策を講じたものであること。
空中線電力について	電波法関係審査基準 別紙2（第5条関係） 第5　放送関係 　4　超短波放送局 　（1）コミュニティ放送局 　　イ	20W以下で、かつ、放送を行おうとする区域を放送区域とするために必要最小限の値であること。
中継局	電波法関係審査基準 別紙2（第5条関係） 第5　放送関係 　4　超短波放送局 　（1）コミュニティ放送局 　　ウ	放送を行おうとする地域の不感地域解消のため、中継局（申請者の主たる放送番組と同一の内容を放送する放送局をいう。）を設置する場合には、主たる放送局と同一の周波数を使用し、かつ、妨害が発生しない場合に認めることとする。

周波数の選定

項目	条項	審査基準
コミュニティ放送を行う基幹放送局に使用させることのできる周波数等	電波法関係審査基準 別表第9号　地上基幹放送局及び地上一般放送局	76.1MHzから94.9MHzまでの100kHz間隔の周波数189波
航空機緊急避難周波数243MHzに帯する混信排除に関する制限	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	80.8MHzから82.1MHzの周波数は選定不可

VOR又はILSのローカライザー無線局への干渉検討	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	VOR又はILSのローカライザーの無線局の周波数と次に示す関係になる周波数（当該周波数の±200kHzの範囲内にVOR又はILSのローカライザーの周波数の全部又は一部が重複する場合に限る。）以外のものを選定。 ただし、VOR又はILSのローカライザーの無線局に干渉を与えない場合は、この限りではない。 12f1-f2MHz 2f1+f2-f3MHz ここで、「f1」、「f2」及び「f3」は、VOR又はILSローカライザーの無線局の覆域又は近接する自局及び他のFM放送局の周波数を示す。ただし、f1≧f2＞f3とし、他のFM放送局が1局の場合は1の計算のみ行うこと。
他のFM放送局の送信空中線と共建又は近傍に設置する場合の制限	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	運用時間が異なる等により、他のFM放送局に混信を与える恐れがない場合を除き、他のFM放送局と自局との周波数差±800kHz以上のものを選定。
他のFM放送局と放送区域が重複する場合の制限	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	当該FM放送局の周波数と、10.7±0.1MHz差の関係にある周波数以外を選定。
自局の予定放送区域内における他のFM放送局からの干渉検討	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	自局の電波の予想電界強度値と他の基幹放送局の電波の電界強度値が、次の混信保護比を満足する周波数を選定。 周波数差　0kHz　混信保護比　36dB 周波数差　100kHz　混信保護比　33dB 周波数差　200kHz　混信保護比　7dB 周波数差　300kHz　混信保護比　-10dB 周波数差　400kHz　混信保護比　-25dB
他のFM	電波法関係審査基準	他の放送局の放送区域フリンジにおける自局の電波

放送局の放送区域内における干渉検討	別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	の予想電界強度値が、上記5に示す混信保護比を満足する周波数を選定。
放送波中継回線に対する干渉検討	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	（1）放送波中継回線に対する自局の電波の予想電界強度値が次の混信保護比を満足する周波数を選定。 周波数差　0kHz　混信保護比　60dB 周波数差　100kHz　混信保護比　55dB 周波数差　200kHz　混信保護比　40dB 周波数差　300kHz　混信保護比　10dB 周波数差　400kHz　混信保護比　-20dB 周波数差　500kHz　混信保護比　-30dB 周波数差　600kHz　混信保護比　-40dB 周波数差　700kHz　混信保護比　-50dB 周波数差　800kHz　混信保護比　-60dB （2）上記（1）のほか、受信空中線の指向性、偏波面及び中継局の受信設備の干渉除去のための措置を考慮。
自局の予定放送区域内における他のFM放送局に対する干渉検討	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局 　（4）別添	99MHzを超え108MHz以下の周波数の電波を使用する地上基幹放送局を用いて行うマルチメディア放送（以下この表において「V-Lowマルチメディア放送」という。）の放送局又は他のFM放送局の周波数と次に示す関係になる周波数以外を占有周波数帯幅の上限から下限までを考慮して選定。 ただし、V-Lowマルチメディア放送の放送局又は他のFM放送局に干渉を与えない場合は、この限りではない。 2f1-f2MHz ここで、「f2」及び「f2」は、自局及びV-Lowマルチメディア放送の放送局又は他のFM放送局の周波数を示す。
一般無線局からのFM放送受信に対	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 　2　超短波放送局	一般無線局の周波数と次に示す関係になる周波数以外を選定 1(f-2IF)±400kHz

する干渉検討	（4）別添	2((f-IF）×2±IF）±400kHz 3f/2±400kHz 42f±400kHz ここで、「f」は自局の周波数及び「IF」はFM放送受信機の中間周波数を示す。
一般無線局への干渉検討	電波法関係審査基準 別紙1（4条関係） 第2　地上基幹放送局 2　超短波放送局 （4）別添	一般無線局（電波天文業務を含む。）への混信を排除するため、自局の電波の高調波及び他の無線局との相互変調積等の関係が想定されていない周波数を選定。

【地方自治体への意見照会実例】

2022年7月に予備免許を付与された株式会社金沢シーサイドFMについて、関東総合通信局が横浜市金沢区へ意見照会を実施した際の回答文書である。

別紙

1　「株式会社シーサイドFM」が、申請のとおりコミュニティ放送局を開設することは、当該地域の振興その他地域住民の生活文化の向上を図る上で、将来にわたって適正かつ効果的なものであり、実現すべきものと認められるか。

開局により、地域に密着した地元情報や災害情報などを積極的に発信し、まちの活性化を図ることを目的としており、紙媒体やインターネット活用、サテライト放送などを活用して様々な世代への広告効果を高めるための取り組みを予定しています。

また、災害発生時には災害情報など住民を守るための情報を発信することも可能となります。

このことから、コミュニティ放送局の開設は地域にとっての一定の有用性があると考えます。

2　当該コミュニティ放送局の運営について、貴区を含め地元の協力が得られるものであるかどうか。

「株式会社シーサイドFM」の設立は、地元大学の学生及び教授による発意によるものであり、運営スタッフも学生が中心となり地域の活性化に繋がる情報を発信していきたいとの思いから設立に至りました。その活動理念は地元から一定の理解を受けています。

現在約100社のスポンサーがあり、今後はスポンサーと連携した広報活動等を実施するとともに、駅、郵便局等の約20社での放送を予定しています。このことから地元からの一定の協力が得られるものと考えます。

当区としても、「株式会社シーサイドFM」と災害時の具体的な放送内容や情報発信方法等を協議していきます。

3　その他意見等

その他特段意見はありません。

Rti　　今井　靖

台湾について知る私のおぼろげな輪郭をはっきりとさせて、肉付きを良くする為にRti 台湾国際放送 日本語を聴く。

台湾島は永らく統治者が認められぬ無主の島であった・・・・・

１５４４年　日本を目指して航海するポルトガル船が途上で台湾島を発見する。麗しき島の意「フォルモサ」と呼ぶ。十年後、世界地図に記載されたことで歴史の表舞台に初めて登場した。

１６２４年　オランダが台湾南部を統治。

１６２６年　スペインが台湾北部を統治。

１６４２年　オランダがスペインを一掃。オランダ一国の統治が始まる。

１６６１年　明王朝に仕え清王朝と戦った「鄭成功（てい せいこう）」がオランダに勝利。台湾を軍事上の拠点にする。鄭成功の母は日本人。

１６８３年　台湾の鄭氏政権が清国に降伏。台湾は清国の統治下に置かれる。

１８７４年　三年前に起きた台湾原住民による、宮古島の台湾漂着琉球民五十四名殺害の釈明を清国に求めるも、「島の東側は化外の地であり管轄外（つまり清国に責任はない）」として拒否される。これを受けて日本軍は討伐のために台湾へ出兵。この「牡丹社事件」が日本と台湾の間で起きた、「国対国」として初めての関りとなる。

１８９５年　日清戦争の勝利により台湾は日本へ永久割譲される。これより五十年続く日本の台湾統治が行われた。

１９４５年　日本の敗戦を受けて、中華民国の蒋介石率いる国民党軍が台湾に進駐。統治下に置く。蒋介石は青年時代に二年間、新潟県上越市高田の陸軍第十三師団で、士官候補生として軍事教練を受けた。

１９４７年　中華民国の暴力的な統治に対して台湾民衆の不満が爆発。抗議活動が広まるも武力で制圧される（二・二八事件）以降三十八年間に渡る戒厳令が敷かれる。この後に大陸で、毛沢東率いる共産党軍に完敗した中華民国政府は台湾に亡命。台北を臨時首都とする。

１９７２年　日本と中華人民共和国(大陸)との間で日中の国交が正常化。大陸の正統な後継者であると主張する中華民国台湾は反発。日本との国交を断絶。

１９８８年　蒋介石の息子である蒋経国総統の死去に伴い、台湾史上で初めて台湾人(本省人)である国民党の李登輝氏が国家元首に就任する。「私は二十二才まで日本人でした」彼は日本名も授かり、日本人と同じ教育を受け、京都帝国大学(現京都大学)で学び、学徒出陣で帝国陸軍に士官候補生として入隊している。

２０００年　台湾独立を主張する民進党の陳水扁氏が総統に就任。

２００８年　対中宥和政策を取る国民党の馬英九氏が総統に就任。

２０１６年　民進党の蔡英文氏が総統に就任。現在に続く。
そして今に至るも日本と台湾の間に正式な国交はない。

短波による日本語放送で、ニュースや経済、社会情勢、論説、文化、観光、リスナーからのお便りを紹介するなど、総合的に自国を伝えようとする国際放送局は現状において数えるほどしかない。その中の一つであるRti(Radio Taiwan International 台湾国際放送)の日本語放送を、毎日一か月間聴き続けてみた。
Rti の前身は「自由中国之声」という名称で、1949 年から 1998 年まで使われていたそうだが、私は当時の放送を聴いたことは一度もない。その後の名称、「台北国際放送」時代も同じである。

2014 年に上野の東京国立博物館で、「台北 國立故宮博物院－神品至宝－」が開催された頃に何度か Rti 日本語放送を聴いている。受信報告書とおたよりを出す目的で聴いただけなので、各プログラムの要点を簡単に把握した後は、自然とながら聴きとなってしまう。これで熱心に聴いているとは、たとえ口が裂けても言えますまい。

「Rti を集中して聴いてみようかしら？」台湾や台湾人への、心に秘めたる動機が芽吹いた訳でも、誰かからサジェストされた訳でもない。海外日本語放送を真剣に聴けば、何かが得られるのかそうでもないのか？それを試してみたかっただけである。
台湾国際放送を選んだのに他意はない。短波聴取の時間帯が私に都合よく、ロッドアンテナだけで良好に受信できる。聴き逃してもネット放送でリカバリーが可能。プログラムが充実していること。そして日本に対する敵意の炎をちろちろと、めらめらと燃やさぬ国として Rti を選んだ。

ロシア軍によるウクライナ侵攻が、中国と台湾の関係を俄かにクローズアッ

プさせた。もしも、台湾が大陸の支配下に置かれてしまえば無論、我が国の国防に大きな影響を与える。地政学的なリスクは必ずや悪い方向に大きく変化する。台湾と大陸の関係に、日本が無関心で済まされるものではない。
日本と台湾は経済の結びつきも強い。両国の関係に不測の事態が起こらぬ限り、これからもますます強まるのは間違いないだろう。
シャープは鴻海精密工業の傘下となった。台湾半導体メーカーTSMCの日本進出もニュースになった。両国の間では観光も盛んだ。私が愛用するノートパソコンは「acer」だし、サイクリングには「GIANT」の自転車に跨る。残念なことに短波受信に使うラジオは「SUNGEAN」ではなく「TECSUN」なのだが、これは次期ポータブルラジオ選定にあたっての大いなる懸案事項となろう。
また、台湾人はとても親日なのだという。私は台湾を訪問したこともないし、台湾人と直接に関わった憶えも過去に全くないので、これについては身をもって知る体験の一度すらもない。

聴取を開始すると同時に台湾を知らせる本を読み始めた。合計十五冊ぐらいは読んだか。わざわざ購入していない。女性向けの観光ガイドブックから、台湾を理解する基礎知識や歴史を解説する書籍まで、硬軟取り混ぜて片っ端から図書館で借りて読んだ。
バラエティ番組や音楽番組を聴くならともかく、自国と相手国の関係について多岐に渡って知らせたい、解説したい、理解してもらいたい、主張したいとする国際ラジオ放送を、ろくな知識も持ち合わせずにいきなり得心するのは、聴くだけの想像力ではとても追いつかぬと思うからである。
ただし、図書館に揃う台湾関連の本は概ね五年前から十年は過ぎる本だ。過去を知るには良いが今を語ってはくれない。今の台湾を知りたければRtiを聴けば良い。

その中で最も有効だった本は、「地球の歩き方 台湾」だった。三百頁を超える観光ガイドブックであるが、内容はまことに充実している。国内で出版される他のガイドブックの追随を許さぬ情報量だ。
メジャーからマイナー処まで台湾全土に渡る都市や観光地の紹介、コンパクトながら必要十分な地図、豊富な写真、台湾旅行に必要な情報、かてて加えて台湾の歴史やトピック、原住民の解説もあり、最後に台湾を深く知りたい人のために、台湾を理解する書籍や映画の紹介もある。
私は手っ取り早く簡単に総合的にその国を知りたければ、このガイドブックを読むのが一番早いと信じている。英語に堪能な人はもしかすると、「ロンリ—プラネット」を紐解くほうが良いかも知れない。
「地球の歩き方」は放送を聴き理解を深めるためには、どうしても手元に置く必要があると感じたのでこれは購入した。
放送では頻繁に地名が紹介される。「この辺りか？」地図で確認しなければその後の解説を聴いても、ぼんやりとするばかりで手に掴んだ気になれない。
台湾グルメの写真も多い。寿司を知らぬ人に、『寿司とは、一般に米飯などと主に魚介類を組み合わせた和食である(ウィキペディアより)』と言葉だけで

説明したって、正確なイメージを湧かせることは至難の業だ。だが、写真を見せれば一目瞭然である。
　この本では麺類、飯ものから甘味、台湾果物まで豊富な写真が載っているのでとても助かる。台湾料理も中華料理も私には見分けが付かないのだが、「これは台湾料理、これは四川料理、北京、上海、客家料理・・・」と注もあるので親切だしありがたい。
　最新版を求めるなら二千円近い出費となるが、二年落ちぐらいの古本でも探せば、五百円程度のワンコイン価格で手に入る。台湾に旅行する目的なら当然に最新版だが、そうではないのでこれで充分である。
　放送を聴きながらの補佐役に、このガイドブックはずいぶんと働いてくれた。
　購入したもう一冊は司馬遼太郎の「街道をゆく　台湾紀行」だ。この文庫本については、彼が描写する台湾を、この機会に読んでみようと思い立っただけである。

― さてさて、それでは放送を聴いてみましょう ―

　まずは平日のプログラム。月曜から金曜日まで、放送のトップはお決まりの『ニュース』から始まる。日本語課課長の王淑卿さんが読まれることが多いが、中野理絵さんや風間みなみさんも時には担当される。
　「対外発信をする上でこれは重要である」選ばれた国内外の政治、外交や対日関係など。必ず最後にはコロナ感染のニュースも添えて、十分間に四、五項目程度紹介する。
　「自由中国之声」時代は、ニュースでも諭説でも大陸への敵意が剥き出しの内容で過激だったそうだが、淡々と粛々と落ち着いて読み上げる今のニュース報道に、Rti 特有の際立った個性は見られない。むしろ大陸の意に添わぬ出来事には共産党報道官と同じ立場で、中華思想を持って辺り構わず反駁する CRI のニュースこそ、この時代に聴いていて吐き気を催すものはない。
　王さんが北朝鮮のアナウンサーのように、敵と見なした国に対して高圧的に口汚く罵り、ひたすら我が正当性ばかりを主張するニュースを聴いてみたい気もするが、とても穏やかなお顔と語り口からそれを想像するのは、とてもとてもそれは無理というものである。

　同じく月曜から金曜日まで、ニュースの後には五分間のミニコーナー『今日のキーワード』が続く。
　「キーワード」、つまり「鍵となる言葉」「内容を理解するうえで重要な鍵となる言葉」という意ではあるが、内容はそんなに堅苦しくはない。担当される各アナウンサーが、徒然なるままに台湾のミニミニ情報(ミニというには程遠いシリアスな内容も時にはあるが)を発信される内容だ。
　多分、何を取り上げるのかは各担当者の裁量に任されているのであろう。取り上げるキーワードと、それに連なる内容に各回の統一感は全くない。

国内問題や台湾で体験した事柄、台湾のSNSでバズっている事柄、キーワードに関わる一曲が掛かったり掛からなかったり。雑誌や新聞の頁の片隅を埋めるコラムに相当するのではないかな。
CRIにも『キーワードチャイナ』という似たタイトルの番組があるが、こちらは「ちょっと枠を超えた中国語講座」と前置きがあるので、『今日のキーワード』とは似て非なるプログラムだ。
そうそう、Rtiは放送中、比較的に曲を流す機会が多いようだが、ぜひ、その曲が発表された年も添えて欲しいなあ。そのほうが、聴く者が想い起すプライベートな時代背景と重なって、より一層に身近なものと感じられると思うからである。

五分間のミニコーナーはまだある。週二回放送の『ナルワンアワー』と三回放送の『ウーロンブレーク』だ。
「ナルワン」とは台湾原住民の間で共通する言葉で、「挨拶と歓迎」を意味するそうだが、日本語なら「初めまして、ようこそ」、とでもなろうか。『ナルワンアワー』は日台両国の交流を紹介するコーナーである。
私が聴いたのは「日本のWEBマガジンで発表される台湾マンガ」「台湾でブームの柴犬」「八田與一」「日本でリメークされる台湾映画」「日本人ライターが上梓した台湾のエッセー本」「日本で味わえる本格的な台湾グルメ」「赤坂に出店した台湾有名チェーン店の牛肉麺」「日台のカップル」などなど。
やはり日本が絡む台湾の話題は聴いていて実に興味が湧く。どれも我が耳目を集める話題ばかりだったので、詳細を知るべく聴取後にはネットでちょいちょいと検索した。
〝台湾コミック始めました！〟WEBまんがサイト「コミックウォーカー」で検索すると、まるでAMEMIYAの大ヒット曲、「冷やし中華はじめました」を彷彿とさせる宣伝文句がトップに躍り出る。四本の台湾マンガが掲載されていた。どれもまだ連載の途中ではあるが読んでみた。
KADOKAWA側が日本でも受け入れられそうな作品を選んでいるようなので、画を見る限り日本人が描いたといっても全く違和感はない。つまり、私から見ると癖がないし匂いもしない。
日本の読者に受け入れられそうなストーリーも、今時の若者が楽しめる内容だとは思う。それなら日本マンガに対する台湾マンガには、最初からアドバンテージが見られないではないか。日本には選ぶに困るほどの過剰な数のマンガで溢れているのだから、ちょっとやそっとのレベルでは数多の中に埋没してしまう。
それが故に売らんが為に、日本市場に食い込む為にの、マンガをビジネスと同じくする姿勢はあまり好ましいとは思わない。すべからく芸というものは虚業であり、相手の事情を与して商品開発や取引をする実業の世界とは違うのだ。ぶっちゃけて言うならば、「衝撃を与えてなんぼ」の世界である。
「それなら、お前が台湾人に衝撃を与える、日本のマンガ作品を一本提示してみろ」
大らかで親切で優しくて、情熱的で、お金も好きな人情味溢れる台湾のマン

ガ好きに、衝撃を与える一本を紹介しましょう。ちょっと古いがバブル崩壊の足音も聞こえ始めた年に発表された、青木 雄二著 「ナニワ金融道」だ。
「ワシらはな、恨まれ・嫌われ・呪われるのが宿命や」 誰か標準中国語で訳して下さいな(笑)
以下、「柴犬」から「日台カップル」まで書きたいことは山ほどあるが、いつになったら「Rti」がロールアウトできるのか？締め切りに間に合わぬのは容易に想像できるので書きません。しかし、「八田與一」についてだけは書く。
八田與一(はった よいち)は知っていた。台湾でもっとも知られた日本人だろう。日本統治時代の土木技術者だ。
台湾に大規模な烏頭山ダムを設計、建設の陣頭指揮を執った。農業用水を確保して、人の手に負えなかった広大な嘉南平野を肥沃な土地に変えた。彼の功績を称える像は今も地元の方達によって大切に祀られている。このぐらいを知っていた。 しかし、五月八日が彼の命日であるのは放送を聴いて知った。
米国と開戦した六か月後の昭和十七年の五月に、軍属の技術者としてフィリピンに向かう途中で、輸送船もろとも五十四歳で海の藻屑と消えてしまう。
奥様は日本の敗戦を知った一週間後に、子供達に遺書を残し因果を含めた上でただ一人、ダムに身を投げた。
地面にしゃがみ込み、遠くを見つめて考える八田の銅像は、ダム竣工後の昭和六年に地元住民の手によって建立されている。今もその姿を見られるのは、戦争中の金属供与を免れるために、その後に現われた反日を標榜する国民党による破壊から守るために、地元の住民が八田像を密かに隠してくれたおかげである。
子を抱き、静かに佇む奥様の像も近年に作られている。
「永遠的技師 八田與一」のエピソードを詳しく知れば知るほど、私は、異民族同志の理想的な交流の一典型と、台湾人の恩義の深さに感謝をせずにはいられないのだ。
「でも、これほどに有名な日本人、八田與一技師が、日本ではあまり知られていないことに台湾の人たちはびっくりします」 中野さんは放送でこう話されていた。
それは戦後にはびこった「自虐史観」(戦前の日本のふるまいは全て悪であり、反省しなければならない)この暗黒の史観が日本のマスコミや言論界、そして恐ろしいことに、教育の世界で長らく猛威を振るったせいである。
彼らは自らを、戦前とは違う明るい戦後の進歩的文化人、進んだ日本人と勝手に定義して、日本人なのに日本を貶しめて溜飲を下げる商売をしていた。
悪いことは重箱の隅を突っつくようにして大騒ぎをするくせに、良いことは徹底的に無視して伝えようとはしなかったからである。

『ウーロンブレーク』はRtiのニューフェース、汪佳琳さんが担当される台湾ソングを一曲紹介する番組である。火曜は新曲、水曜は日本の歌のカバー曲、木曜は台湾の方言で歌われる曲とそれぞれ分かれている。
『お便りありがとう』で汪さんによるプロフィールがご本人から語られていた。それによると日本のアニメから日本語や日本文化に興味を持たれたそうで

ある。 それって哈日族(ハーリーズー)って人達なんでしょ？Rti を聴いていれば、そのぐらいは知るようになっちゃうんだな。
「ここら辺で歌でも聴いて、ウーロン茶も飲んで一服しましょうか？肩の力を抜いてリラックスしましょうね。それに後半の放送は気を引き締めて聴かないと、手強すぎてあなたのボンクラな頭に一つも入らないわよ。ほら～、放送開始から十五分しか経っていないのに、もう聴き疲れて呆けた顔をしてるじゃないの！集中、集中！ガンバ！」
たぶん汪さんのこのコーナーは、そういう重要な使命を密かに帯びていると思うのだ。←(アホ)

「日本の皆さん、ここからは台湾という国をしっかりと学習しましょうね。用意はいいですか？」

後半戦の最初は月曜から金曜日まで、各曜日に違う十分間のコーナーがずらり並ぶ。『数字の台湾』『観光中国語』『Ｔ-room の時間』『生活中国語』『文化の台湾』
ちょっと待てよ？この調子で各番組について書くとなれば、本当にいつ終わるのだ？後半はもちろん、まだ土日のプログラムにすら手を付けていない。
Rti 日本語の番組表を仔細に眺めてみた。時ここに至って、改めて番組を数えてみた。
ニュースを含めて週に二十一本。(二十一番組) 同じく一時間の放送をする CRI 日本語ラジオ放送は十二本。KBS ワールドラジオ日本語放送は十本である。
無茶苦茶多い。どうしてこんなに多いのか？多過ぎないか？時間の短いコマの多いほうが、リスナーに受け入れられやすいのかな？少ない人員でも番組を制作しやすいのかな？そう思ったが、日本語放送の番組編成に気を巡らせても意味はないので、ここからはカテゴリー毎にまとめて書く事にする。

台湾の政治や外交、 経済を伝える番組は『数字の台湾(数字で台湾を読み解く)』『対外関係』『台湾経済最前線』タイトルから受け取る印象と違った『ミュージアム台湾』(今昔の台湾芸術や文化、民俗を紹介する番組だろうと思っていた)も含まれようか。
どれも聴取に気の緩みを一寸も許さぬ、台湾の時事を解説するお堅い番組ばかりである。だが、この難関を無事に通過してこそ、真の Rti リスナーと認められるのではなかろうか。
「米国の台湾関係法」「カーボンニュートラル」「台湾鉄道のスト」「統一地方選挙」「行政改革」「春の叙勲」「ロシアのウクライナ侵攻」「台湾人材需要の増加、労働市場の活況」などなど・・・。どれも硬派で咳払い一つするのも憚れる内容だが、『数字の台湾』はやや軟派で取っ付き易い。
25,2 は台湾における住宅の平均築年数。54 は台湾人が過剰に働かされていると感じる割合。50 は子供のために貯蓄する女性の割合、もう一つスマホ決済の割合。こんな具合に数字から台湾の当世事情を、台湾通の早田健文さんがやさしく読み解いて聴かせてくれる。

驚いたのは20000。これは台湾の偽造パスポートがブラックマーケットで売買されるお値段。台湾元ではない。US＄だ。大陸の金持ち達の間で悪事に使いやすいと実に好評なので、闇市場では桁の違うこんな金額で取引されるそうです。

『観光中国語』『生活中国語』 英語に次いで日本人に人気のある中国語？これもお約束である語学のスタディ番組が二本立て。どちらもベテランの范淑文さんが務められる。

CRI も中国語講座に力を入れている。語学講座はかくあるべしといった内容で、興味のある人には CRI のほうが学習しやすいとは思う。教室で講義を聴講する感が強い。NHK 第二放送にも似てる。「教える」その一点に集中している。

それに対して Rti は范さんのゆったりと優しい話しぶりも相まって、家庭教師から個人的に語学を習う雰囲気に包まれているような。無論どちらが良い、悪いではない。

ただ、私には語学習得の才の欠片もない上に、(砂に沁み込む水の如くに、語学を習得してしまう人は意外と少なくないでしょう) 中国語の基本的な知識もゼロなので、范先生に優しく教わっても全くのチンプンカンプンである。発音を真似るなんてとてもとても。物覚えにも難があるようなので、結局は聴いてるだけで一単語も頭に残らない。

ついでに告白すると、Rti は名前や地名、曲名などの固有名詞に用いられる漢字表記を、放送中にたびたび丁寧に教えてくれるが、(例　媽祖様の媽は女偏に馬と書きます)頭の中で文字を組み立てるスピードが遅いので、結局は？？？昨今は手書きより文字入力が多いので忘れてしまうのか、漢字を突然聴かされても頭に靄がかかったようで即座に字が思い浮かばない。

熱心に辛抱強い指導で生徒に人気の范先生も匙を投げ、「こりゃ、駄目ね」見捨てられる日もとうとう迫りつつあるようだ。

『ウーロンブレーク』の他に音楽番組はもう一本、三十分の『ミュージックステーション』がある。台湾歌謡は「C-POP」と称するそうだが「T-POP」ではないのね。「C-POP」とは中華圏の大衆音楽の総称を指すので、台湾歌謡もこれに含まれるのだそう。

聴いたのは直近の台湾チャートを賑わす曲の紹介。懐メロ歌手の特集。母の日に因んで「母」をテーマにした歌の数々。夭逝した「音楽の魔術師」と讃えられる男性歌手。各回ともに解説を交えて五曲が流された。

台湾の音楽専門ラジオ局「Hit FM」の最新ランキングチャートで紹介された、アミ族の出身である女性シンガー「A-Lin」さんの、表現力の豊かな素晴らしい歌唱力は迫力があった。

先にも書いたが、Rti では曲の掛かる頻度が高い。『お便り紹介』でも、お堅い早田さんの番組『台湾経済最前線』でも流れる。他の番組でも流れる。私でも知っているビビアン スーやテレサ テンは何度か聴いた。ジュディ オングは聴いたかなあ？欧陽菲菲さんは聴かなかったなあ。

彼女達は私でも知っているぐらいに日本で知名度の高い歌手だが、大事なアーティストを Rti 日本語放送は忘れていないだろうか。

日本中の男性を悩殺したセクシーダイナマイト！別名エロテロリスト！
「インリン・オブ・ジョイトイ」台北市出身。
代表曲は「YINLING OF JOYTOY vs. TAKESHI KONGOCHI / ARE U WAKE UP? 」
トランスミュージックの最高傑作だ。思い切ってリクエストしちゃおうかな？
もちろん彼女の説明をしなくてはならないので、お願いの便箋にインリン様のあられもない決めポーズ写真を数枚、エアメールにそっと忍ばせたらどうなるかなあ？
王課長の逆鱗に触れたあげくに、「皆さん、このような破廉恥漢は出禁にします」強い口調で命令一下、ブラックリスト入りは間違いないか。
私が日本語課の課長ならば、「個人的にはこういうの好きなんだよな～」
しかし、私にも課長という立場があるので、本物の変態リスナーさんは水際でブロックせざるを得ないのだ。
やっぱり止めとこう。

台湾の観光を紹介する、日本から台湾へのアウトバウンドを担う番組は二本ある。『GoGo台湾』と『宝島再発見』
日本から台湾まではエアラインで四時間前後の距離がある。そこそこ遠いようにも感じるが、与那国島からだと実は110kmしか離れていない。台湾海峡の幅より短い。日本からはすぐ目の前といってよいぐらいに近しい島なのだ。
『GoGo台湾』は、「ありきたりの台湾観光ではもう満足できない、ディープで欲張りな旅行者の為にある情報番組」だ。(たぶん)
「台湾各地にある人気の鹿公園(鹿野苑の故事に倣ってではないようだ)」「東港の黒マグロ初競り」「台湾で『母の日』に売れる旅行パッケージ」「台北市の台湾トリップバス(観光シャトルバス)」
興味を覚えたのはズバリ、この時期に東港で賑わう黒マグロ漁だ。台南にある東港は漁港としての規模はともかく、イメージでいうなら日本の大間漁港に例えられようか。
バシー海峡で獲れる脂の乗った旨いマグロの、どれも五切れずつ用意される新鮮な四種類の刺身盛り合わせが日本円で約1200円。大トロ、中トロ、赤身の三種は鉄板だろう。
「だが、もう一つは何だろう？中落ち？目ん玉？切り身だから違うよな？それとも台湾では小トロにも分けるのかな？頭かなあ？まさかカジキマグロの切り身がそっと混っているとか？」
「マグロはマヨネーズで食っても旨いんだよなあ。ケチャップとかウスターソ―スだとどうなるかなあ？まっ、やらないけど」
そんな想像をしながら聴いていると、二十分のコーナーもアッと言う間に終わってしまう。

『宝島再発見』は聴いた限りでは観光に特化していない。台湾なら何でもありの印象だが、ホームページでは台湾ではなく観光のカテゴリーに入っている。でも、私は小さいことをあまり気にしないので、これで全然OKです(笑)
「海洋公園」「マグロの初競り」「南部横貫公路」「新型コロナってこわく

ない」「台湾は果物天国」「国父紀念館(国父とは孫文である)」など・・・・
　三十分の間に複数のテーマも語られるので、内容はてんこ盛り、密度が高い。上記の題はその中の一部に過ぎない。
　また、Rti は同じ題材を日は違えど複数の番組で取り上げる。悪口ならこれは「ネタの使いまわし」となるが、「大事なことは繰り返し言え」名コラムニスト、山本夏彦の名言に従う私は気にしません。OK です(笑)
　それに番組と一緒に担当者も変わると、聴けば同じテーマでも切り口が微妙に変わる。
　忘れられないのが五月七日放送の風間さんによる朗読、「新型コロナってこわくない。でもかかりたくない」
　小学生のレニーちゃんが、コロナに罹患した際の心情と周りの状況を素直に吐露した作文だ。インタビューとあるので、レニーちゃんに聴き取りした内容を、ライターが文字起こしして文章にしたのだろう。
　「今日は何を取り上げるのかな？」まさかコロナに罹った台湾の小学生の話を聴くとは思わなかった。十歳の女の子が持つ鋭い観察力に驚いたが、それだけではない。母親と診察した医師の、三者三様の視点で同時に語られるのだ。そこには小さなレニーちゃんの心の動きと、コロナ対応のシステム、冷静な判断の必要性、そして母子の情愛すらも語られる。
　この放送は Rti のホームページから、番組アーカイブで聴取はもちろん文章も読むことができる。
　レニーちゃんは最後にこう話す。
　「私は幸いなことに、軽い症状ですみました。でも重症化する子供もいます。でもワクチンを接種して心筋炎になる子もいるみたいです。ワクチンを打つか打たないか、どちらが怖いんでしょうか。私は答えが知りたいです。」

　台湾スポーツの今を紹介するのは、トーマス駒田さんプレゼンスの『スポーツオンライン』
　んっ、トーマス駒田？他の番組では「駒田」と自己紹介するのに、何でこの番組では「トーマス」なの？機関車トーマス？ひょっとするとお名前が「駒田斗真須」なのかと思って、Program Hosts を見れば「駒田英」とある。？？？
　「台湾の若者は米国好きで、英語のニックネームを持つ若者が少なくない」何かの本で読んだからそれかな？まあ、細かいことは気にしません(笑)
　番組では台湾選手のデフリンピック(聴覚障碍者のスポーツ祭典)の結果や、アーチェリー、バドミントン、テコンドー、テニス、陸上競技など台湾選手の活躍が紹介された。もちろん、台湾で人気のバスケットボールや台湾プロ野球の話題も欠かせない。でも、真のワールドスポーツであるサッカーの話題が一つもなかったから、ちょっと気になって調べてみた。
　最新の FIFA ランキングで台湾は 158 位。ブータンは 185 位。最下位はアルバ(どこ？)の 200 位。これでは人気がないのも仕方がないか・・・・・
　やはり、私が台湾と聞いて一番に思い浮かべるスポーツは野球だ。「オリエンタル・エクスプレス 郭泰源」選手はよく憶えている。
　台湾映画「KANO 1931 海の向こうの甲子園」は、スクリーンで観るチャンスは

あったのだ。七年前に地元の映画館で、「台湾映画祭」と銘打って台湾映画を六本上映した。その中の一本だったが、そんなイベントやるなんてちっとも知らなかったんだよなあ。知っていたら必ず観に行ったよなあ。おたよりのネタにもなるし。う～ん、残念。
　あともう一つある。ビリヤードだ。日本では一時期にブームを起こした。今となっては下火かも知れぬが、台湾では盛んなようだ。男子も女子も、今や世界で活躍するプロ選手に台湾出身者は実に多い。男子の世界ランキング一位に、しばしば台湾の選手が躍り出る。
　汗ばむ熱帯夜の季節にでも台湾を訪問したならば、台南辺りの場末にある撞球場に一人でふらりと立ち寄りたい。
　「ゲームに負けたら、一杯でも二杯でも奢らせてもらうよ」その程度の賭けならば、名も知らぬ若い台湾人と玉突きの一勝負もしてみたい。
　名所旧跡を辿るばかりではなく、そんな旅を私はしたいのだ。

　Rti のホームページで台湾カテゴリーに入る六番組が『台湾お気楽レポート』『台湾ソフトパワー』『台湾ミニ百科』『Ｔ-room の時間』『文化の台湾』『よもやま台湾』
　どの番組も台湾のあれやこれやを伝えてくれる内容だ。これらの中で独自性を貫くのが風間さんの『台湾お気楽レポート』で、異彩を放つのが蘇南芬さんの『よもやま台湾』
　『台湾お気楽レポート』は台湾に移住して早や一年、新婚ほやほやの風間さんが、各地にある台湾の裏スポットに勇敢にもマイクを持って、やぶれかぶれの体当たりで突撃する、短波にあるまじき破天荒なレポートである。
　バンジージャンプ、心霊スポット、オバケ屋敷、深夜の廃墟、事故物件に住んでみた、絶叫マシ～ン、落ちたらただでは済まない崖登り、落差の激しい滝修行、台湾空軍に体験入隊などなど・・・・ 最後は風間さんの悲鳴と絶叫で締めくくられるのがお約束のようだ。
　私はこんな番組を待ち望んでいるのだが、実際は結婚を機に台湾へ移住した風間さんが、住んでみて体験したあれやこれやのレポートである。だからどことなく、取り上げるテーマはごくごく日常にあふれていて、とても家庭的だな、と感じる。 大所高所から台湾を俯瞰する必要もあろうが、特別とも思えぬ事柄も台湾の多くを教えてくれよう。
　休みの日にでもお出かけした先のレポートでは、その場の臨場感溢れる音声も途中途中に挟まれる。
　Rti の聴取は一か月の間短波放送を利用したが、うまく聴き取れなかった部分はネットによるポッドキャストで再確認している。
　ご夫婦で昼食に訪れた外食先の音声も、短波受信ではワイワイガヤガヤと塊になって聴こえるだけだが、ネットなら一人一人の会話も浮いてはっきりと聴き取れる。細かいかも知れぬがレニーちゃんだって、ベニーちゃんなのか、はたしてデニーかレミーちゃんなのか確信できなかった。
　アナログのラジオ受信には雑音がある。混信もある。伝搬障害だって避けられない。肝心なところでのフェージングには唇を噛む。そもそも入感の強弱に

も悩まされる。クリアなネット配信も同時にされるのに、どうしてこんな不便な手段にしがみ付いて放送を聴こうとするのだろう？
　遠い異国から届く電波にロマンがあるから？
　六年前にKBS日本語放送、ドクター・シンさんの『玄界灘に立つ虹』で、「あなたはラジオ派？それともネット派？」特集に合わせた意見を募集したのでおたよりを出した。その時には、「電波はロマンで云々・・・・なので私はラジオ派」と書いて、グランプリだったかチャンピオンにされたが、今ならもう、そんなメロウで甘な意見は書かないだろう。
　合理性に優れて簡単にアクセスできるネット配信と違って、電波の世界は非合理的で不便であまりにも人間臭いから？そのほうが親しみを感じる？
　「物心が付いた頃からラジオ放送は電波を受信して聴くもの。それが当たり前だった。今でもそう思っている」思い込みが刷り込まれているから？
　電波受信に使わなくてはラジオや受信機が無駄になるから？
　目に見えない、もちろん感じ取れもしない電磁波が、ひとたび箱の中に入るや音声に変化する魔法の様な出来事に、百年前の人々が感じた驚愕の幾分かを今でも感じるから？
　どんな環境でも状況下でも電波さえ飛んでいれば、小さいラジオの一台もあれば情報が手に入るし慰められるから？
　ノスタルジー？懐古趣味？
　スマホやパソコンに触れると、アレルギー症状が起きるので仕方なく？(笑)
　放送をラジオで聴くかネットで聴くか？私に問うなら、「混在する今は固執しないで使い分けるが賢いでしょう」だが、放送をラジオで聴くかネットで聴くか、どちらか一つを選ばなくてはいけません。こう問われたならば？
　確たる理由も見い出せないのだが、やはり「ラジオ」と答えるだろう。
それをあれこれどう考えてみたところで、悲しいかなどうしてなのかを、私は頭の中ではっきりとした形にして伝える事がなぜか出来ないのだ。

　私がRti日本語放送を聴いて一番好きな番組は、マスカレードな蘇南芬さんの『よもやま台湾』あまり大きな声では言えないが、密かに「マダム」もしくは「夫人」と呼ばせていただいている。
　「早く『台湾ソフトパワー』終わんねえかな～」そう思いながら放送を待っている。(嘘です。そんなことありません、中野さん、ごめんなさい。ユネスコの世界記憶遺産に登録された日本の炭鉱夫の絵記録と、台湾の炭鉱画家 洪瑞麟さんを並べて紹介した回は嬉しくなりました。炭鉱夫の生活をリアルに生々しく描いた、山本作兵衛の横長画集は以前に私も見ましたので尚更です。もちろん洪さんの絵画も、ネットではありますが数点を後日に拝見しております)
　初めて聴いた時はびっくりした。何故って、国際短波放送とは思えぬ自由気ままな一人語りに。まるで日本の民放放送によくありがちな番組、「現アイドルや昔アイドルが日常で感じたことを、まったりとゆる～くお喋りしちゃう二十分で～す」ではないか。
　「よもやま」、つまり台湾で起きる世間のさまざまな出来事の中から、幾つかを蘇さんの気分次第(たぶん)で取り上げて、好きなように、独り言のように

我々に語りかけてくれるのだが、ほんの僅かにずれた日本語のイントネーションと、話し言葉ではあまり使わない熟語の多用に、若者言葉も混ざる語り口があまりにも個性的なので、聴いていてどんな方なのか想像できなかった。
　マイクを感じさせないほどに話から力が抜けているし、明るく人懐こさも感じるし、たまにはとぼけた事もおっしゃる。言葉の端々に女性らしい強さも垣間見える。そして時々、童話の朗読でも聴いているような錯覚もする。

　微熱の台湾は、蘇さんのようにゆったりした雰囲気を感じる島なのかしら？

台湾国際放送番組表

放送日／時間	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
00:00-00:10	ミュージアム台湾	ニュース	ニュース	ニュース	ニュース	ニュース	GOGO台湾
00:10-00:15		きょうのキーワード	きょうのキーワード	きょうのキーワード	きょうのキーワード	きょうのキーワード	
00:15-00:20		ナルワンアワー	ウーロンブレーク	ウーロンブレーク	ウーロンブレーク	ナルワンアワー	
00:20-00:30		数字の台湾	観光中国語	T-roomの時間	生活中国語	文化の台湾	スポーツオンライン
00:30-00:40	台湾お気楽レポート	ミュージックステーション	台湾ソフトパワー	台湾ミニ百科	台湾経済最前線	お便りありがとう	宝島再発見
00:40-00:60			四方山台湾	対外関係			

放送時間(UTC) (JST 時間) (台湾時間)	周波数(kHz)/(m)	放送対象地域
11:00-12:00 (20:00-21:00) (19:00-20:00)	SW 9740 (31m)	日本
08:00-09:00 (17:00-18:00) (16:00-17:00)	SW 11745 (25m)	

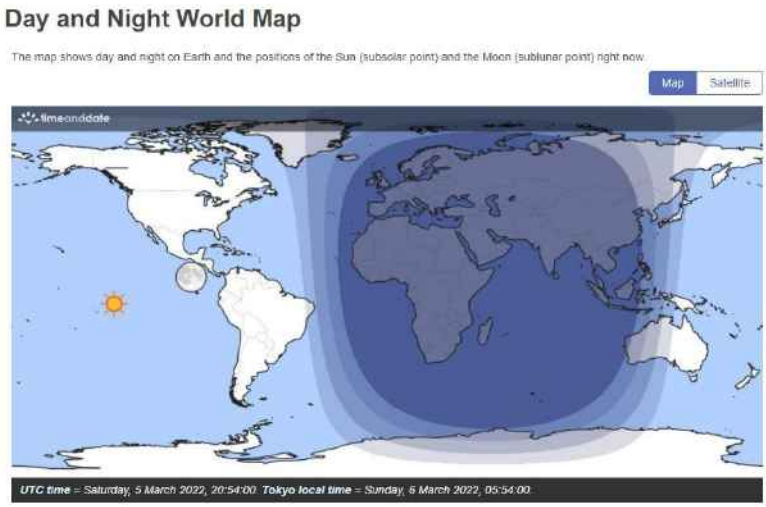
七月十七日(日)より新番組、「馬場克樹の『とっても台湾』」が始まります。

【実録レポート】Radio Nacional da Amazonia の入感調査

2022 年 3 月 6 日にブラジルの Radio Nacional da Amazonia の入感調査を行った。場所は自宅から徒歩 3 分のノイズ源の少ない田んぼ道にラジオを持って出掛けた。

まだ真っ暗闇の 5 時から調査スタート。まだ何にも聞こえていない。とにかく寒い。(笑)

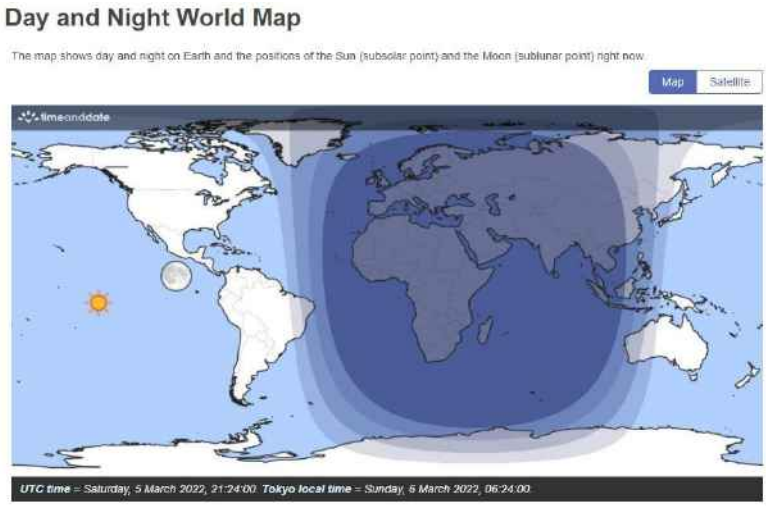
それから一時間弱、寒いので散歩をしながら入感を待ったが遂にそのときが来た。Radio Nacional da Amazonia のぐんま高崎でのフェードインは 05:54 だった。その時刻の Day and Night World Map がこれ。ブラジルの夕方が近づいて来たところだ。



その後信号が上がって来るのを待って 06:18 にはそこそこ聞こえるようになった。そして 06:24 には SINPO=35433 ぐらいで良く聞こえた。ちなみに寒さでラジオの電池がイカれてしまうのか短時間で電源 OFF してしまうことが度々あった。その時のラジオの温度計表示は 5℃であった。

家に戻って聞いてみるとうちでもほんのかすかに聞こえていた。しかしノイズ源の少ない田んぼ道とは受信状態は雲泥の差である。まあこれは仕方ないですね。めでたくフェードインの時刻が判明したので朝からビールで乾杯なのです。(笑)

受信状態が良くなって来た 0624 の Day and Night World Map がこれ。ブラジルが夕方のグレーゾーンに入っている。電波伝播の教科書通りである。このとき辺りはもうすっかり明るくなっていた。



めちゃくちゃ寒い中、一時間半にも及ぶ過酷な調査であったが気分は晴れやかである。みなさんも何かテーマを決めて調べてみると面白いと思いますよ。

余談。
うちでもかすかに聞こえるなあと思っていたところ 7 時を過ぎたら聞こえなくなった。そこで 07:30 にまたラジオを持って田んぼ道に出向いたところ、そこでも微かな入感となっていた。どうやら春の訪れとともに入感時間が短くなっているようだ。推測になるが良好な受信ができるは 06:20 ぐらいからの 3、40 分間ではないだろうか。

報告：せきやま☆れいわ

2022/6/5 フィリピンFM局受信リスト

Takeshi Kanai/Yokohama

6/5、朝から午前中いっぱにかけて多くのフィリピンFM局がEスポ受信できました。当地では昨年5/23にも多くのフィリピンFM局がEスポ受信できましたが、今回はそれを上回る入感状態だったと思います。もっとも昨年はSDRを使用していなかったので単純比較は出来ませんが。ちなみにEスポ受信にSDR利用を踏み切ったのも、その日の体験がきっかけでした。昨年も爆発的に入感したのは5/23の１日だけでしたので、今年も年イチですかね。シーズン的にはこのあともポツリポツリと聞こえるのではないかと期待しています。確認できた局が20局、推定4局、未確認多数という状況でした。同じ周波数で複数のフィリピンFM局が入感していたケースもあり、SDRの記録を聞くのもひと苦労でしたが、SDRの威力を見せつけられた思いでもあります。

受信日：2022年6月5日　　受信機：Airspy R2　　アンテナ：日本アンテナ　AF-4 4エレ八木

周波数	時間	局名、ロケーション	コメント
87.50	10:24	DYBB	IDは"DY double B"と出ていた。非合法局（海賊局）という情報あり。
87.70	10:05	unID	
	10:14	unID	
	10:24	unID	
	11:04	unID Brigada News FM?	11:05に"… News FM"のアナウンス。Newsの前はどうしても聞き取れない。Asiawaves未掲載。Wikipediaによれば、Camarines SurのGoaのBrigada News FMが87.7MHzで放送しているとのこと。
88.50	10:31	unID	
	11:04	unID	
88.70	10:31	unID	
	11:04	unID	
89.10	10:14	unID	
	10:47	unID	
	11:04	unID	
89.30	10:31	Barangay FM 89.3, Tuguegarao City	
89.50	10:31	Star FM, Baguio City	
89.90	10:24	Magic 89.9, Mandaluyong City	
90.30	10:31	Radyo Bandera, 不明	突然ID部分が浮き上がるように上昇。この波のRadyo BanderaはMalolos City(Central Luzon)とPolangui City、
	10:31	unID(Energy FM?)	上記Radyo Banderaよりもほぼこちらが聞こえている状態だったが、残念ながらID確認には至らず。
90.70	10:01	Love Radio, Davao City?	Davao City, Mandaluyong Cityのほか Laoag Cityもリストされているが、Davao Cityが有力。"Love Radio"のSJは一度聞くと割と耳に残る。
90.90	10:24	unID	
91.10	08:34	unID	
	08:44	unID	
	08:53	unID	
	10:05	unID	
	10:14	unID	
	10:24	Love Radio, Tacloban City	90.7とパラ、"Love Radio"のSJ確認。
	10:47	unID	
	11:04	DWNX, Milaor	Radio Mindanao Network
91.30	08:30	unID	
	10:47	unID	
91.50	10:01	unID	
	11:04	unID	台湾局の陰から浮かび上がる。91.6の文化放送の混信が酷い
91.90	08:39	Love Radio,Bacolod City	"Love Radio"のSJ確認。
92.10	10:31	unID	
	10:56	unID	
	10:56	unID	
	11:04	unID	
92.30	11:04	unID	
92.70	09:41	unID	
	10:39	Brigada News FM, San Fernando City	別のフィリピン局が混信
	10:54	unID	
	10:56	unID(Barangay FM 92.7, Barangay Lamut?)	バギオ市のJCF ElectronicsのCMが流れていたことから、Barangay FM 92.7の可能性が高いと推定。Studios are located in Baguio Cityとのこと（by
92.90	11:04	unID	
93.50	08:53	Barangay FM 93.5, Dagupan City	
93.70	08:30	unID	
93.90	10:24	unID	静岡放送をカバーする強さだったが確認に至らず。
	10:56	unID 複数局	
94.10	08:44	unID	日曜礼拝中継。割と良好に受信出来ていたが、礼拝の中継のためID出ず。9:00前にf/outしてしまい、この波はその後浮上してこなかった。IDが出ていれば十分確認できる状態だっただけに残念。
94.30	08:30	unID	
	10:01	unID	
	10:56	unID	

周波数	時間	局名	コメント
94.50	10:54	Love Radio, Santiago City	"Love Radio"のSJ確認。
94.70	10:56	unID	
94.90	10:54	音楽のみ	
95.10	08:30	unID	
	08:53	unID	
	10:39	RW95.1, San Fernand City	
	10:39	unID	
	10:56	Love Radio, 不明	ロケーションはBaguio City、Butuan Cityがリストされている。94.5、95.3とパラ
95.30	10:56	Love Radio, Daet Municipality	94.5、95.1とパラ
95.50	10:56	音楽のみ	
	11:08	音楽のみ	
95.70	10:54	音楽のみ	
95.90	10:54	unID	
96.10	10:54	unID	
96.30	10:39	unID	
97.10	11:43	unID	
98.70	11:43	unID FEBC?	
99.10	11:08	iFM, Cagayan de Oro	数少ない、ロケーションが確認できた局。
99.30	10:54	音楽のみ	
	11:08	unID	
99.70	10:54	音楽のみ	
99.90	11:08	unID 複数局	
	11:12	unID 複数局	
101.10	11:08	Yes The Best, Mandaluyong City	
101.30	11:08	音楽のみ	
101.50	11:08	unID 複数局	
102.50	11:08	unID	
102.70	11:08	Star FM, Pasay City	
104.30	11:12	FM2, Quezon City	英語。同波ではグアム局（Boss 104）が受信されているので色めき立ったが、IDらしきアナウンスはないもののFM2（FM two）というアナウンスが聞かれたので検索すると、この波にフィリピンのFM2という局がある、とヒット。
104.70	11:43	Brigada News FM, Batangas City	

※ロケーションは聞き取れたもの以外はAsiawavesより引用。90.3 Radyo BanderaはWikipediaより。

全体に高い周波数の方が手薄になってしまった感じですが、それだけ多くの局が入感していて手が回らなかったという感じです。恐らくSDR使用でなければこの半分も確認できていなかったと思います。ひとつのチャンネルに複数局が聞こえていることも多く、実はSDRの帯域記録を掘りかえせばまだ受信局は増える可能性も多分にあります。

今回受信した中では、87.5MHzの局と87.7MHzの局が驚きました。

まずは87.7MHzでフィリピン局が聞こえており「あれこんなところにフィリピンFM局いたのか？」と思いましたが、確かにフィリピン局でした。同日、中国地方のDXerも同波でフィリピン局を受信されており、混変調の類ではありません。録音を聞き返したところ「...News FM」というアナウンスが何とか聞き取れました。受信状態そのものはそこまで悪くはないものの、Newsの前がちょうどノイズが入り何度聞いても了解できませんでした。

87.5MHzの方は、87.7MHzを聞きながら帯域記録をしていると87.5MHzで何かが上昇してきたのが分かりました。その後記録を確認すると、音楽と音楽の合間に"DYWB"というIDが出ています。他の時間帯の記録を聞いてみると何度か同じアナウンスが出ていましたが、音楽とその合間の短いアナウンスというパターンしか受信できませんでした。BBSで録音を公開すると、DYBB（DY double B）の可能性を指摘いただき、聞き返すと確かにDYWBというよりはDY double Bです。その後の情報で、フィリピンのライセンスを受けていない、いわゆる海賊局がDYBBを名乗ってこの周波数で出ているという情報が入って来ました。その信憑性は定かではありませんが、DYBBという局がこの波を使っているという情報はそれ以外にはないようです。

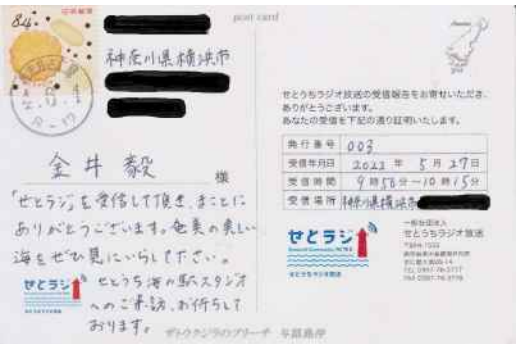
そもそもフィリピンFM局が88.0MHzより低い周波数に出ていること自体認識していませんでしたので、今回の受信は私にとっては大きな驚きでした。

なお受信した局の確認に際しては、DXing BBSという掲示板参加の方々に多くの助言を頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。

ちょっとスペースが空いたので穴埋め、、、（笑）

今期のEスポで今年開局したばかりの新しいコミュニティFM局が２局受信できました。ひとつ目は奄美大島、瀬戸内町のせとラジ、もうひとつは長崎県五島市のgotoFM。せとラジは奄美が強くオープンした5/27に受信。gotoFMは6/26にそれらしい局が受信できたものの特定に至らず、6/28に九州方面が強くオープンした際に何とか特定できる状態で受信できました。

せとラジからは早々にベリカードも到着。ザトウクジラがブリーチする写真のカードでこういうのを頂くと行ってみたくなります、奄美大島。発行No.はNo.3。ネット検索していたら、昔短波誌でアドバイザーをされていた方が5月中旬に奄美大島を旅行されてカードを取得されたのを紹介しておりましたが、それがNo.2。そうするとEスポではNo.1だなと、絵に描いたような自己満足をしています。



五島市のgotoFMは本稿締め切り間際での受信のため受信報告書を投函したばかりです。gotoFM、五島市初のラジオ局ということです。もっとも福江にNHK第一、長崎放送の1kWの中波中継局がある他、NHK FMの中継もあるので五島から出ている唯一の電波という訳ではないですが、ラジオ局としては唯一。そういった放送が聞けるのも面白いところです。

BCL 歴、47 年

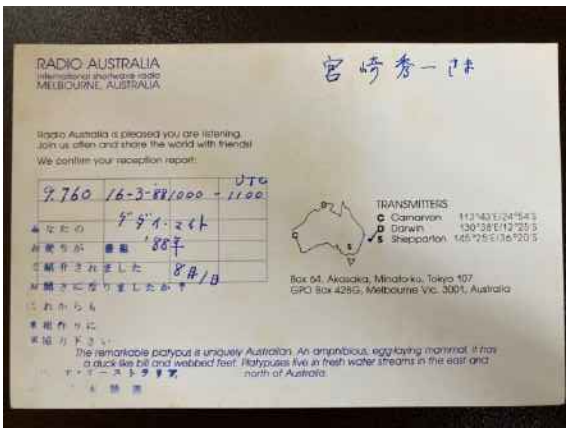
HIDE（ 宮崎秀一 ）
<https://www.qrz.com/db/JF6MZN>

1975 年、National クーガ 115 で BCL デビュー。
当時は海外日本語放送も多く、趣味として流行。BCL 関連のクラブも複数存在していた。

SONY 発行会員証(1975 当時)

秋葉原 BCL クラブ会員証(2021～)

お気に入りはラジオ・オーストラリア、ワライカワセミの鳴き声で放送開始、楽しみにしていた。手紙が紹介されたこともある。他には BBC、ドイチェ・ヴェレ、モスクワ放送。



北京放送は受信報告書を出すとカレンダー、切り絵などがベリカードとともに様々送られてきていた。ほとんどは写真（電子化）にして原紙は捨ててしまったが紙で残したベリカードは宝物になっている。経年変化で紙が変色しているのも歴史を感じる。

しばらくして BFO を使い BCL ラジオで SWL、アマチュア無線と出会う。
1982 年、中学校での物理部勉強会をきっかけに電話級アマチュア無線技士を取得、YAESU FT-690 で 50MHz 帯デビュー。開局 40 周年記念 QSL カード発行中。
アマチュア無線歴については、山岳移動通信 「山と無線」（59 号）に掲載予定。
< http://yamatomusen.com/ >

秋葉原 BCL クラブ新入会員募集

ただいま秋葉原 BCL クラブでは新入会員を募集しています。

団体名：　秋葉原 BCL クラブ
略　称：　ABC (Akihabara BCL Club)
設　立：　2016 年 6 月
会員数：　239 名　（2022 年 7 月 31 日現在）
活　動：　オンラインミーティング開催（毎月）
　　会報発行（年 2 回）
　　みんなの BCL マニュアル発行（年 1 回）
　　Facebook グループの運営
　　ほか。
入会金：　無料
年会費：　無料

どなたで入会できます。電波に国境はありませんので国内だけでなく海外からの入会も歓迎します。入会をご希望の方は「入会お申込みフォーム」にてご連絡ください。「電子会員証」をメールにて送付いたします。なお、お寄せいただいた個人情報は会員管理及び連絡以外の目的では利用いたしません。
(会員名簿の発行も行っておりません。)

秋葉原 BCL クラブ「入会お申込みフォーム」
https://www.abc50s.net/mail/join/

みなさまのご入会を心よりお待ちしております。
BCL はまだまだ元気です。ご一緒に盛り上げて行きましょう

秋葉原 BCL クラブ

ご自慢のシャックや受信機の画像で

ABC 50’s の表紙を飾ってみませんか?

ABC 50’s の表紙を貴方のご自慢のシャックや受信機で飾ってみませんか？
普段、BCL をしているお部屋やシャック、受信機コレクションなどの画像を募集します。掲載を希望される方は、以下の URL からフォームで JPEG 画像をお送りください。掲載希望者多数の場合は、順次掲載していく予定です。

https://www.abc50s.net/mail/editor/

ABC 50’s No.11の表紙：郷原 徹氏ご自慢のシャック

郷原徹氏は静岡県浜松市在住の DXer。BCL ブームの頃は日本語放送をはじめ、海外英語放送、アフリカ局、海外中波局を受信して楽しみ、今現在はなんでも聞くスタイル。この中の受信機で様々な電波をキャッチし、忖度のない情報を SNS にアップされています。ちなみに受信機はもらい物が多いそうです。そんな郷原氏の投稿は、ABC50’s No.10（前号）の 82-83 頁に掲載されています。是非 DL して、ご覧ください。郷原氏の永遠の未完成 WEB サイトもあります。これも是非ご覧ください。https://sites.google.com/view/hamaichi55/home

みんなで作る

BCLファンの情報誌 ABC50's

会報へのご投稿を募集しています。

会員以外のみなさまからのご投稿も大歓迎です。

「ABC 50's」では、オープンな形でみなさまからのご投稿を募集しています。

自己紹介や近況報告、またみなさまの日々の活動のご様子、研究レポート等、BCLに関することであればなんでも歓迎します。みなさまの気軽な発表の場としてお役立てくだされば幸いに思います。

「ABC 50's」第12号は2023年3月上旬にPDF版の公開を予定しています。投稿の締め切りは2022年12月31日とさせていただきます。どしどしとお寄せください!!

なお、編集の都合上、下記のようにさせていただきます。

1.投稿形式は基本的に1ページ単位のPDF完成原稿とすること。
2.原稿はA4縦で作成すること。上下左右15mm以上の余白を推奨。
3.合体後にページ番号を振るので、提出するご自分の原稿にはページ番号を付けないこと。
4.編集作業の簡素化のため、パイロット版での確認、訂正作業は割愛する。投稿原稿をそのまま利用しますので、誤字・脱字等は自己責任でお願いします。
5. 読者に不快感を与える可能性があると判断した場合、掲載を見送ることをご了承ください。なお、個別に不採用の理由をお答えすることは出来ません。

これからもみなさまに愛される「BCLファンの情報誌」を目指してがんばります。応援をよろしくお願いします。

「ABC 50's」へのご投稿・お問い合わせ・感想は、以下のフォームからお気軽にお送りください。編集部一同、お待ちしています。

https://www.abc50s.net/mail/editor/

ABC 50's No.11 秋葉原BCLクラブ　2022年9月発行